

第2次雲仙市総合計画

後期基本計画 成果指標達成状況

○将来像 “つながり”で創る
賑わいと豊かさを実感できるまち

○計画期間

基本構想	平成29年度～令和8年度
前期基本計画	平成29年度～令和3年度
後期基本計画	令和4年度～令和8年度



令和5年8月

- 基本方針1 暮らしと安心
- 基本方針2 産業と交流
- 基本方針3 社会基盤と環境
- 基本方針4 人財と郷土
- 基本方針5 協働と戦略

雲仙市総合計画 後期基本計画 成果指標達成状況

はじめに

雲仙市は、平成29年3月に「第2次雲仙市総合計画」を策定しました。
この計画は、第1次となる雲仙市総合計画が平成28年度に終了することに伴い、「雲仙市総合計画等審議会」を中心に、「市民アンケート調査」、「パブリックコメント」など、市民の皆様からいただいた様々なご意見を踏まえて策定しており、さらに本市の地方創生を確立するため、「雲仙市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を内包した計画となっています。
雲仙市の将来像として、「“つながり”で創る 賑わいと豊かさを実感できるまち」を掲げ、その実現のため5つの基本方針を設定しています。

このたび、この5つの基本方針にそって、各政策・施策の推進の成果を示す「令和4年度成果指標」の進捗状況をまとめましたので、市民の皆様へお知らせします。
これは、目標値と令和4年度の実績値を比較することができ、目標達成のための取組みの進捗状況を明らかにしたものです。

達成状況

基本方針	達成数	目標数
暮らしと安心	17	48
産業と交流	10	51
社会基盤と環境	7	25
人財と郷土	9	22
協働と戦略	7	20
計	50	166

※「達成数」は、第2次雲仙市総合計画後期基本計画の計画期間の終了年度である令和8年度の目標値を達成した指標数を計上しています。

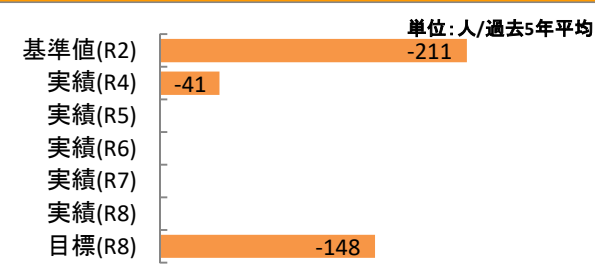
基本方針1 暮らしと安心

政策1-1 出会い・結婚・移住・定住

出会いから結婚、移住・定住をみんなで応援し、誰もが住みたい、住み続けたいと思えるまちづくりを進めます。

社会動態(転入者から転出者を引いた数)

政策企画課



◎説明

2021~2022年の社会動態の平均値

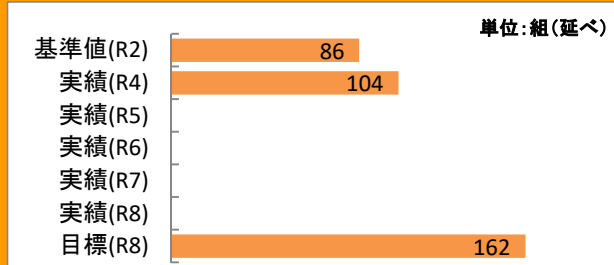
2021年 -113人
2022年 +32人
合計 -81人

$-81人 \div 2 = -40.5人$

※目標達成

マッチング成立数(H26以降の累計)

地域づくり推進課



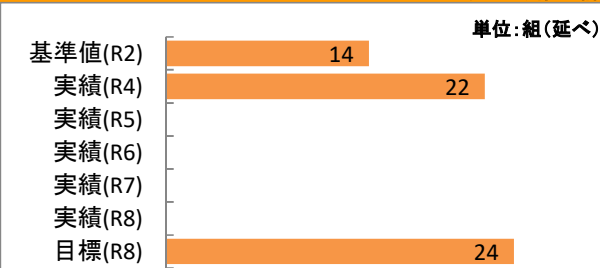
◎説明

R2: 86組(基準値)
R3: 15組(延べ: 101組)
R4: 3組(延べ: 104組)

市内婚活イベント団体を実施する婚活イベントによるマッチング数及び長崎県婚活サポートセンターが運営するお見合いシステムによるマッチング数

婚活支援事業による成婚数(H26以降の累計)

地域づくり推進課

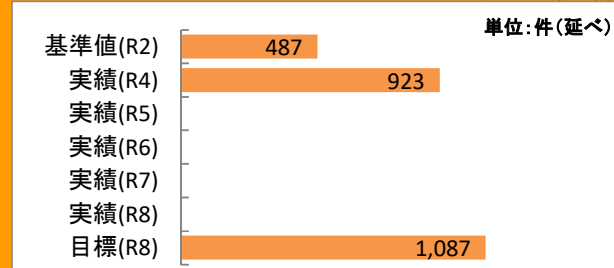


◎説明

R2: 14組(基準値)
R3: 2組(延べ: 16組)
R4: 6組(延べ: 22組)

移住相談件数(H26以降の累計)

地域づくり推進課

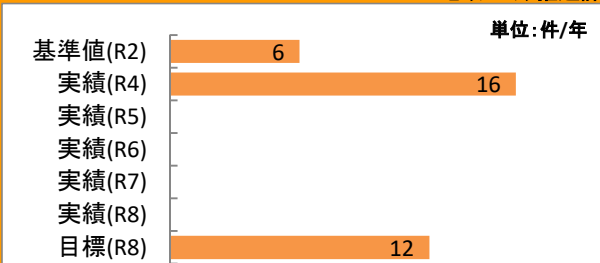


◎説明

R2: 487件(基準値)
R3: 226件(延べ713件)
R4: 210件(延べ923件)

居住お試し件数

地域づくり推進課



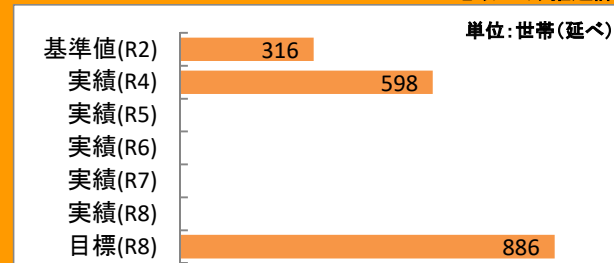
◎説明

R4年度実績 16件/12件(R4目標) = 133.3%

※目標達成

移住者数(H26以降の累計)

地域づくり推進課

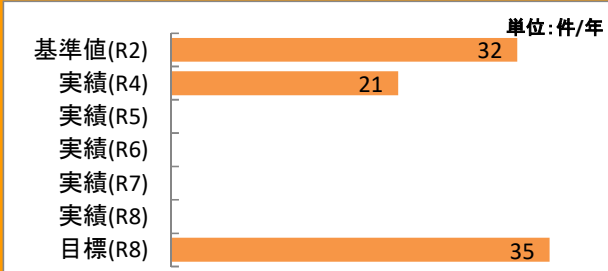


◎説明

R2: 316世帯(基準値)
R3: 125世帯(延べ441世帯)
R4: 157世帯(延べ598世帯)

空き家バンク成約件数

地域づくり推進課



◎説明

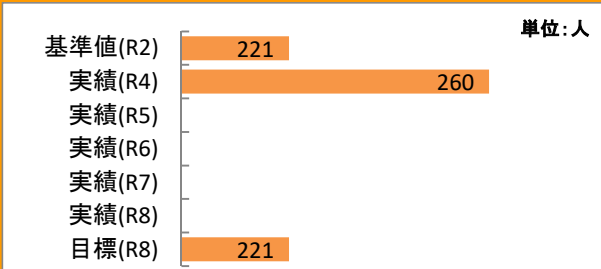
R4年度実績 21件/35件(R4目標) = 60.0%

政策 1-2 子育て支援

家庭・職場・地域が一体となり安心して子どもを産み育てることができる環境を育みます。

出生数

子ども支援課



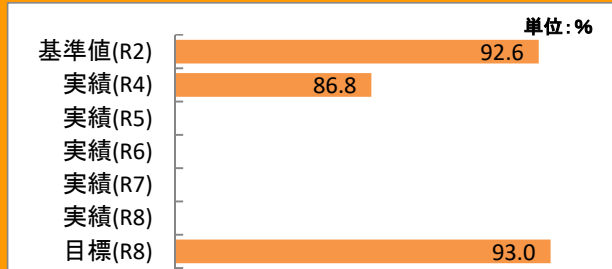
◎説明

※目標達成

令和元年度から子育て支援に成婚数増の取組みも加えた施策である「新・子育て応援パッケージ」を展開し、出生数の増加を目指している。新型コロナウイルス感染症拡大の影響と思われる出生数の減少時期があったが、現在は落ち着きが見られる。

赤ちゃん健康相談出席率

子ども支援課

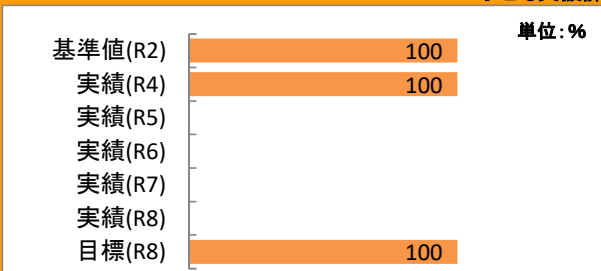


◎説明

R4年度は、対象者(3-4か月児)295人に対して、受診者が256人で86.8%であった。個別通知や母子保健推進員による声かけにより、85%を超える出席率を保っている。欠席者に対しては、訪問や電話等で健康状態等の確認をしている。

乳児家庭訪問実施率

子ども支援課



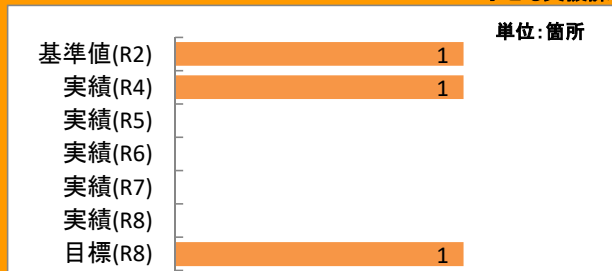
◎説明

※目標達成

R4年度は、対象者262人に対して、保健師による家庭訪問等の支援が248人、助産師による訪問支援が14人、合計262人の100%であった。

(子育て相談)利用者支援事業設置箇所数

子ども支援課



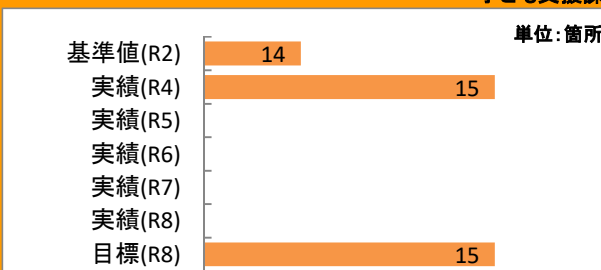
◎説明

※目標達成

保育所等や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、情報の収集と提供及び必要に応じた相談・助言等を行うとともに、関係機関との連携調整等を実施し、支援を行った。(R4相談件数:451件)

放課後児童健全育成事業実施箇所数

子ども支援課



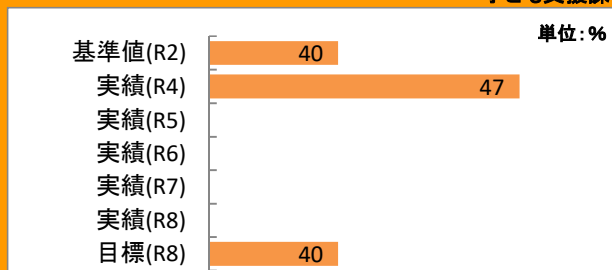
◎説明

※目標達成

子ども・子育て支援事業計画(第2期)の目標値を14箇所としており、現在15箇所で開催している。(R4登録児童数:430人)

保育料無料対象児童の割合(保育料の発生する3歳未満児に対するすこやか子育て支援事業対象者)

子ども支援課



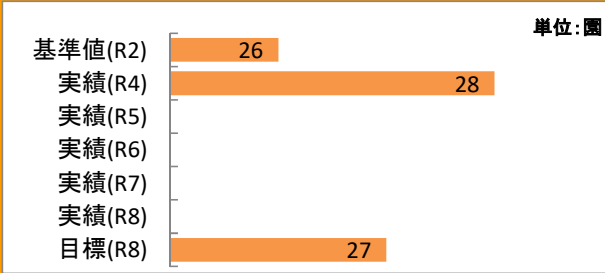
◎説明

※目標達成

適正な利用定員の設定により、利用を希望する全ての児童が、利用することができ、適正な給付を行った。保育料減免の対象者はすべて申請を受け付け、保育料の免除を行った。

延長保育実施園数

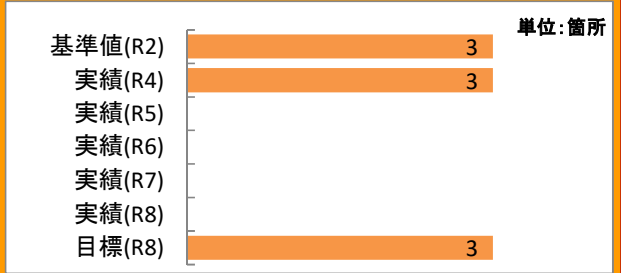
子ども支援課



◎説明 **※目標達成**
 就労形態の多様化に伴う保育時間の延長についての需要に対応するため、通常の保育時間を超えて開所し保育を行った保育所、認定こども園に対し支援を行った。市内の保育施設において事業実施を必要とする施設は全て実施しており、ニーズは満たされている。

病児保育事業実施箇所数

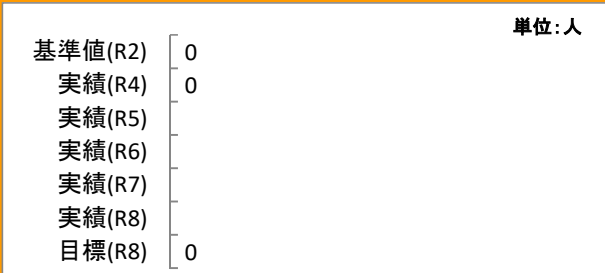
子ども支援課



◎説明 **※目標達成**
 病気や病気の回復期にある子どもで集団保育が困難な期間において、保育所等で一時的に保育することによって、保護者の仕事と子育ての両立を支援した。(施設型:74人、訪問型:17人)

待機児童数

子ども支援課



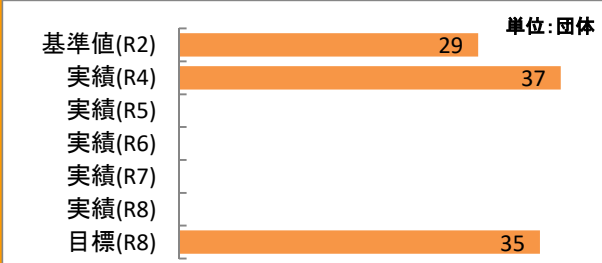
◎説明 **※目標達成**
 適正な利用定員の設定により、利用を希望する全ての児童が、利用することができ、適正な給付を行った。

政策 1 - 3 地域福祉・高齢者福祉

住み慣れた地域で、いくつになっても安心して、いきいきと暮らせる福祉のまちづくりを進めます。

見守り活動に関する協定の締結団体数(累計)

福祉課



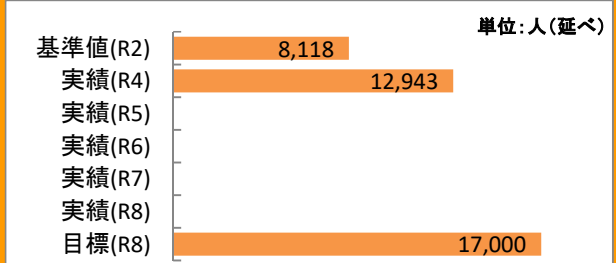
◎説明

※目標達成

高齢者等の見守りの活動に関する協定を締結した累計件数。令和4年度に新たに2団体が見守り活動の協力をいただけることになり、計37団体と協定締結を行っている。

介護予防教室年間参加者数

福祉課

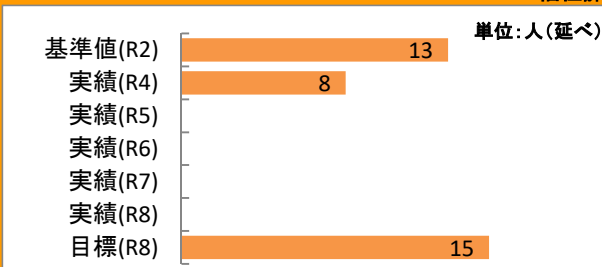


◎説明

高齢者が、要介護状態に陥ることなく健康でいきいきとした生活が送れるよう支援することを目的とした教室を開催した。
体操教室: 1, 249回(延べ8, 680人)
貯筋教室: 325回(延べ4, 263人)

成年後見制度利用者数

福祉課

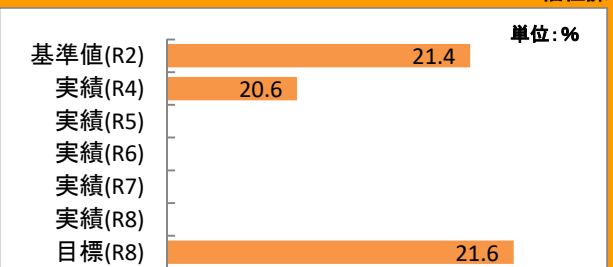


◎説明

判断能力が不十分な高齢者(65歳以上)が成年後見制度を利用できるように市長申立や報酬助成を行った件数。市長申立0人、報酬助成8人

65歳以上に占める要支援・要介護者の介護認定率

福祉課



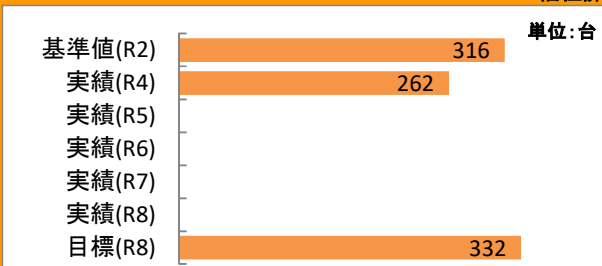
◎説明

※目標達成

介護保険の第1号被保険者(65歳以上の方)に占める要介護(要支援)認定者の割合

緊急通報装置の設置台数

福祉課

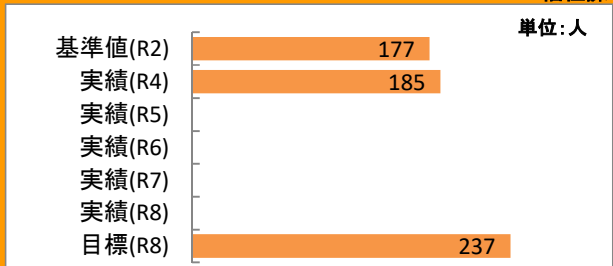


◎説明

事業内容は広がっているが、新規設置より施設入所等に伴う解除が増加したことにより設置台数が減となった。

シルバー人材センター年間加入会員数

福祉課

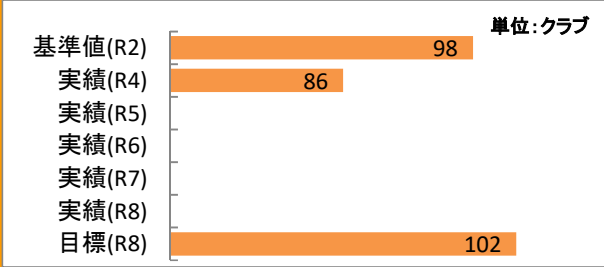


◎説明

近年は、徐々に会員数は増加していたが、R4年度は減少となった。
(H30 170人、R1 171人、R2 177人、
R3 198人)

老人クラブ数(老人クラブ連合会加入数)

福祉課

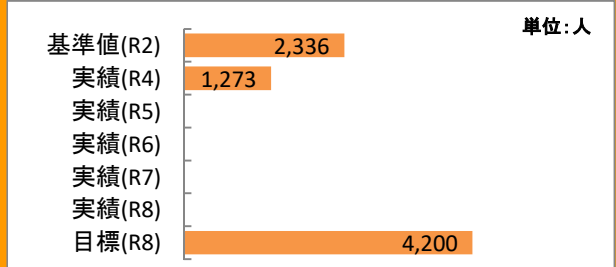


◎説明

会員数の減少もあり、連合会にて各種イベントを計画するなど努力しているが、現状は増加に至っていない。

社協・老人クラブ連合会開催スポーツ大会参加者数

福祉課



◎説明

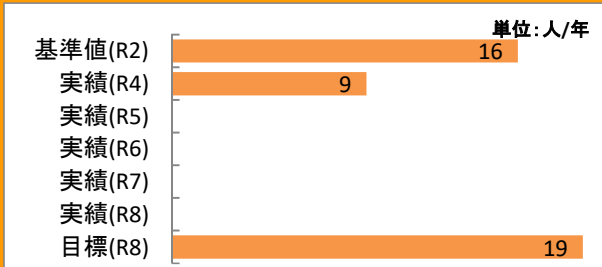
新型コロナウイルスへの感染防止のため中止や規模の縮小を余儀なくされたスポーツイベントもあり、参加者数が伸びなかった。

政策 1-4 障がい者福祉

障がい者が住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域社会を育みます。

障害者就業・生活支援センター支援による就業者数

福祉課

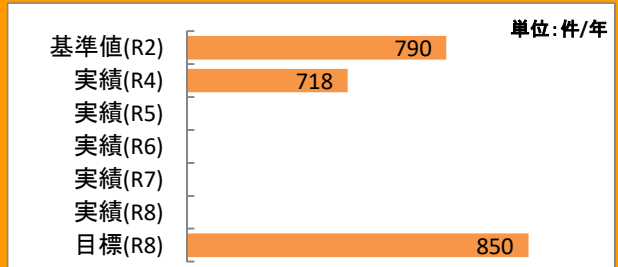


◎説明

登録者は微増となったが、新型コロナウイルス感染症の各方面の影響・制限により、就業者は減少となった。

障害者相談支援事業の相談件数

福祉課

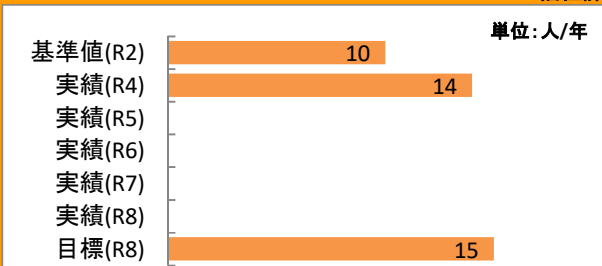


◎説明

過去3年において700件から800件前後で推移している。目標件数には達していないが、相談機関があることで、相談内容に対し即時できている。

手話奉仕員養成講座受講者数

福祉課



◎説明

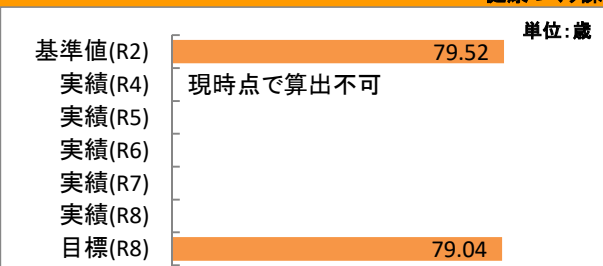
R3年度と比較すると、受講者数は増加していたが、目標未達成となった。本講座を構成している「入門課程」と「基礎課程」のうち、R4年度に実施した入門課程の実施年度において比較すると、前回実施のR2年度に比べ、受講者数は増加している。

政策1-5 健康・医療体制

主体的に健康づくりに取り組める環境づくりと安心の医療体制を整備します。

健康寿命(男性)

健康づくり課

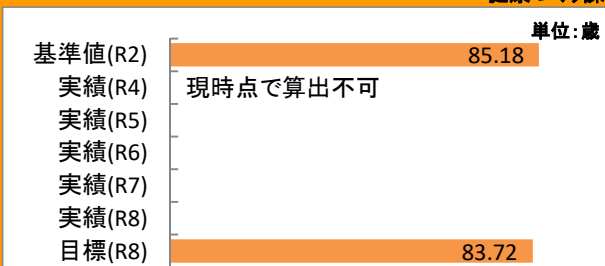


◎説明

健康寿命の算定は、人口・死亡者数及び介護認定(要介護2～5認定者数)により算出することになっており、1年遅れでデータが判明するため、R4年度の実績値は現時点では算出不可である。(実績値はR6.3月末判明予定)

健康寿命(女性)

健康づくり課

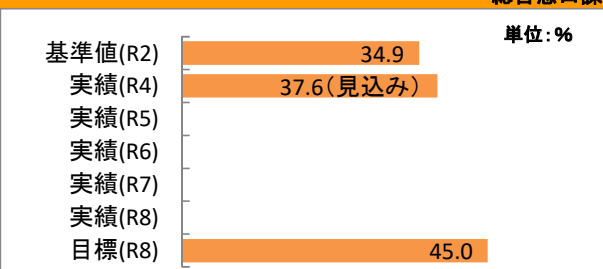


◎説明

健康寿命の算定は、人口・死亡者数及び介護認定(要介護2～5認定者数)により算出することになっており、1年遅れでデータが判明するため、R4年度の実績値は現時点では算出不可である。(実績値はR6.3月末判明予定)

特定健康診査受診率

総合窓口課

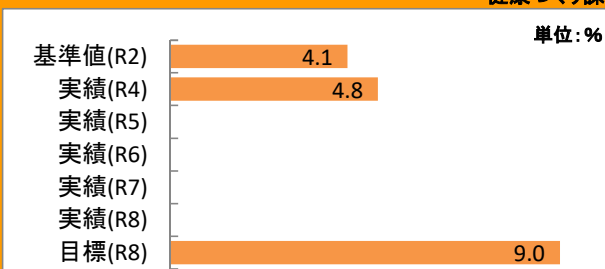


◎説明

- ・南高医師会に委託契約
- ・実施期間 令和4年5月11日～令和5年2月28日まで
- ・集団健診 42日(午前30日・午後12日)
- ・個別健診 44医療機関(雲仙市:22、南島原市22)
- ・人間ドック 8医療機関(雲仙市:4、南島原市4)
- ・対象者数 8,543人
- ・受診者数 3,498人
- ・受診率 37.6%
- ・特定健康診査(国保被保険者40～74歳)の受診者数により受診率を算出する。年度内の資格喪失者は、対象者数・受診者数から除く。

胃がん検診

健康づくり課

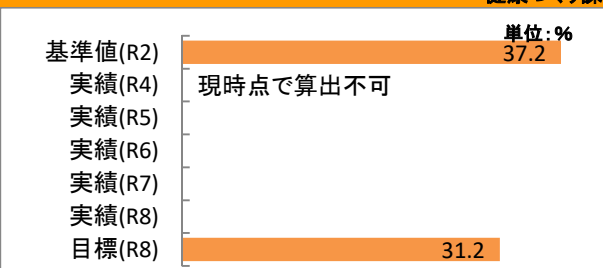


◎説明

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、受診率が低迷している状況である。受診しやすい環境整備や健康教育:広報紙・SNS等を活用した市民への普及啓発により、受診率向上を図っている。

肥満者(BMI:25以上)の割合(20～60歳代男性)

健康づくり課

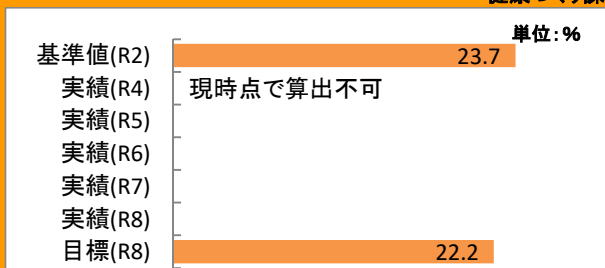


◎説明

本年10月に正式に公表されるR4年度の特定健診結果のデータを利用し算出

肥満者(BMI:25以上)の割合(40～60歳代女性)

健康づくり課

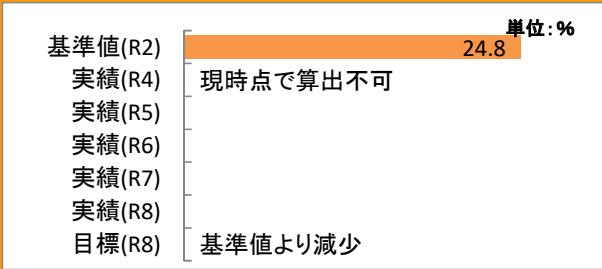


◎説明

本年10月に正式に公表されるR4年度の特定健診結果のデータを利用し算出

成人の喫煙率の減少(男性)

健康づくり課

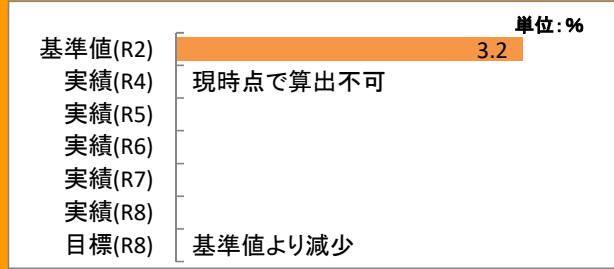


◎説明

本年10月に正式に公表されるR4年度の特定健診結果のデータを利用し算出

成人の喫煙率の減少(女性)

健康づくり課

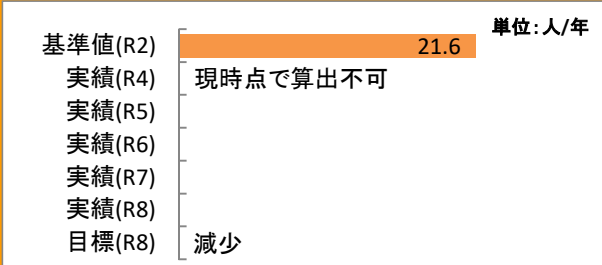


◎説明

本年10月に正式に公表されるR4年度の特定健診結果のデータを利用し算出

自殺者数(人口10万人あたり)

健康づくり課

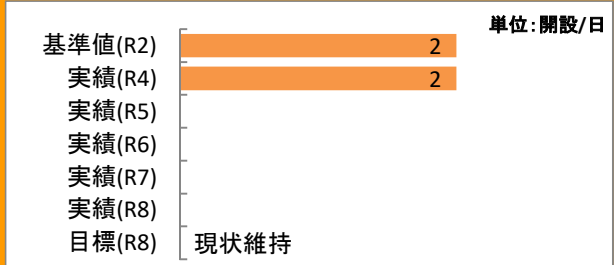


◎説明

長崎県衛生統計年報で公表されるデータを利用し算出。R4年度の実績値は現時点では算出不可。

県南医療圏二次救急医療体制確保(平日の夜間、休祝日の開設数)

健康づくり課



◎説明

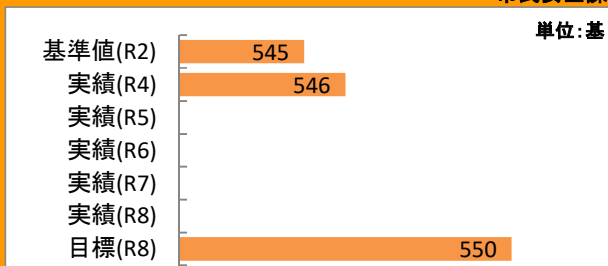
※目標達成
島原半島内において、病院群輪番制参加病院を東ブロック、西ブロックに分け、各ブロックで当番表により開設しており、救急医療体制が確保できている。

政策1-6 暮らしの安全確保

災害や犯罪、事故を未然に防ぎ、市民の尊い生命と財産を守ります。

防火水槽の設置数(20t以上)

市民安全課

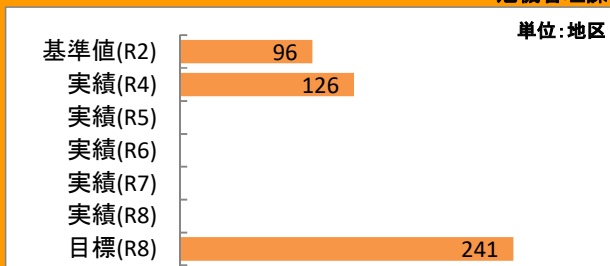


◎説明

新設:4基、撤去:3基

自主防災組織地区数

危機管理課

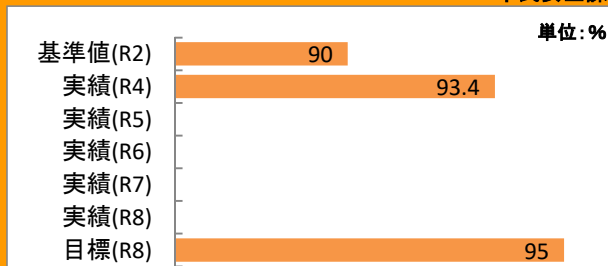


◎説明

吾妻地区:2自治会、愛野地区:1自治会、小浜地区:11自治会、南串山地区:1自治会(合計:15自治会)増加
 ※令和3年度15自治会增加、基準値96自治会+30自治会(R3~R4年度実績)=126自治会
 コロナ禍での活動制限が緩和された事などで、結成に向けての活動は増加しているものの、組織結成は15自治会の増にとどまった。

防犯灯のLED化率(H26以降の累計)

市民安全課

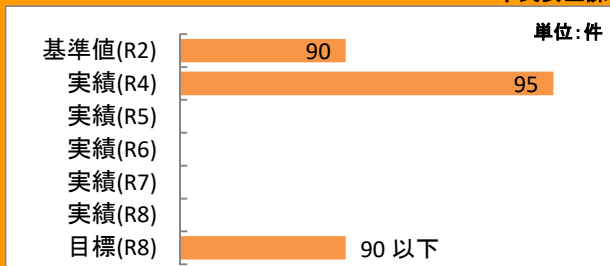


◎説明

市全体防犯灯基数:4,174基
 うちLED灯基数:3,900基

刑法犯罪発生件数

市民安全課

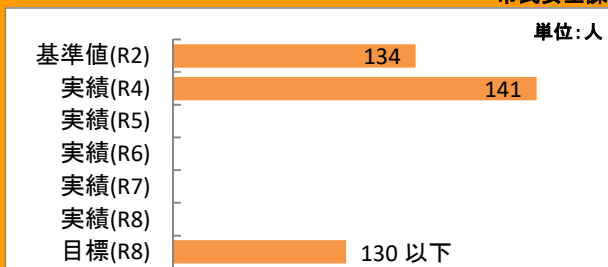


◎説明

【内訳】
 凶悪犯:0、粗暴犯:8、窃盗犯:62、
 知能犯:19、風俗犯:1、その他:5

交通事故による死傷者数

市民安全課

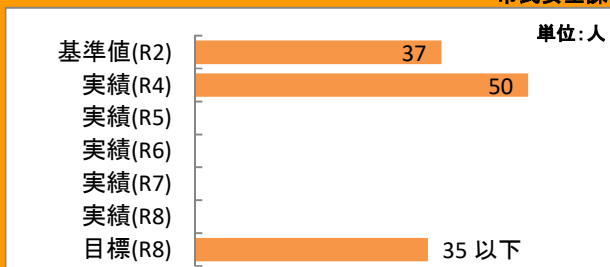


◎説明

【内訳】
 死者数:1、負傷者数:140

高齢者交通事故者数

市民安全課

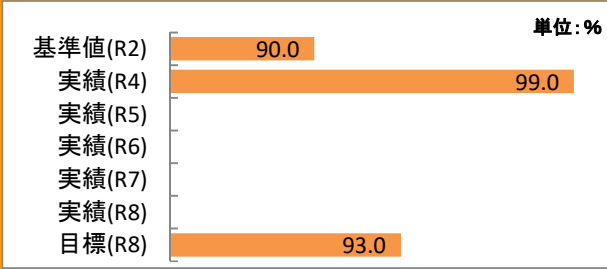


◎説明

【内訳】
 死者数:1、負傷者数:32、その他:17

消費生活センターにおける救済率(未然防止件数を含む)

地域づくり推進課



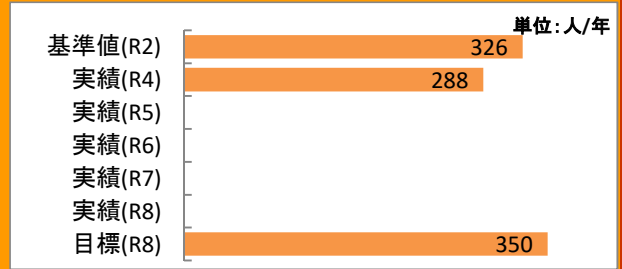
◎説明

R4年度実績 267件/269件(R4目標)=99.3%
(相談件数総数267件、あっせん不調2件)

※目標達成

消費生活関係出前講座等受講者数

地域づくり推進課



◎説明

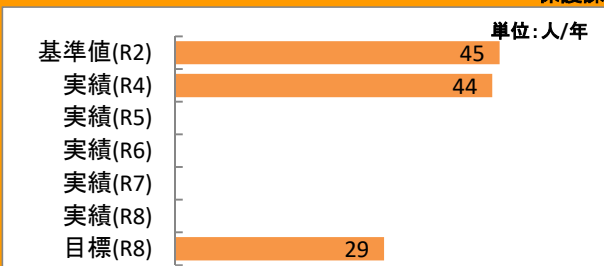
R4年度実績 288名
(高齢者185名、若者34名、一般市民69名)

政策 1-7 低所得者福祉

低所得者の自立を支援します。

生活保護者等就労自立促進事業計画による支援対象者数

保護課



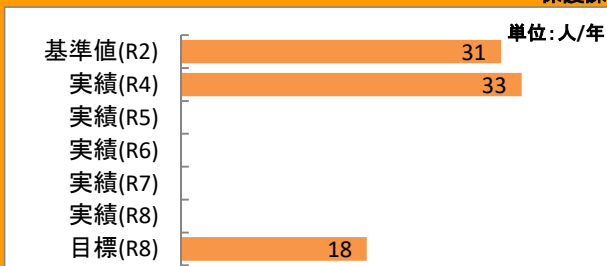
◎説明

※目標達成

毎月開催しているハローワーク巡回相談に加え、支援対象者の自己表現(なりたい自分へ向けての計画)を考えるように促し、自立に向けて積極的に取り組むよう支援した。

生活保護者等就労自立促進事業計画による就労者数

保護課



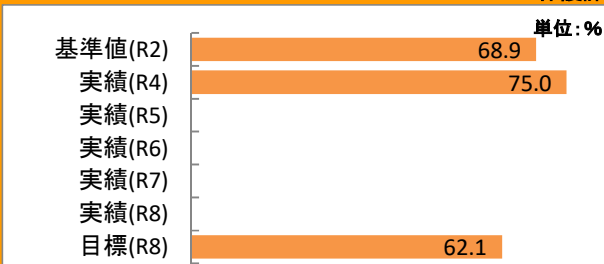
◎説明

※目標達成

働く意欲や能力がある人を対象として、求職就労支援促進計画事業に登録を行ない、ハローワークの巡回相談などを通じて、求人情報の提供を行なった。登録者44人の内、33人が就労した。

生活保護者等就労自立促進事業計画による就労率

保護課



◎説明

※目標達成

今年度は、関係機関と連携を密にし、積極的な取り組み、支援を行った。

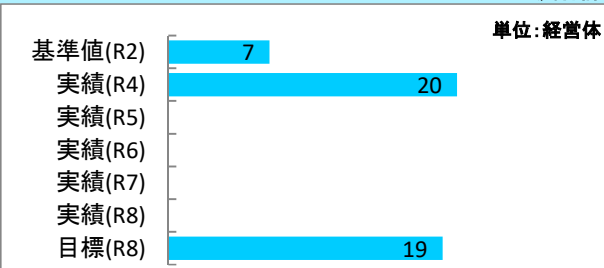
基本方針2 産業と交流

政策2-1 農業

国内外の競争に勝ち抜く日本屈指の農業を確立します。

農業所得10,000千円以上の経営体数

農林課



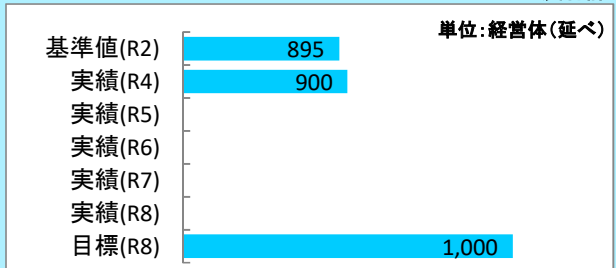
◎説明

※目標達成

島原振興局において調査を行う雲仙市内のR4実績

認定農業者数<法人含む>

農林課



◎説明

認定農業者名簿より

新規就農者数

農林課

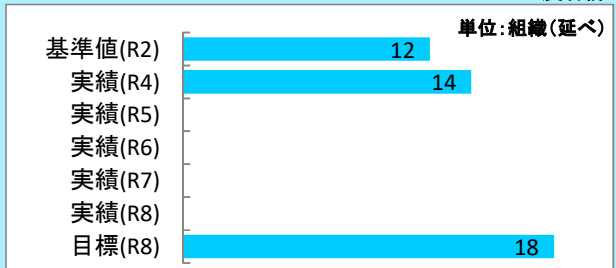


◎説明

島原振興局において調査を行う雲仙市内のR4実績

集落営農組織数

農林課

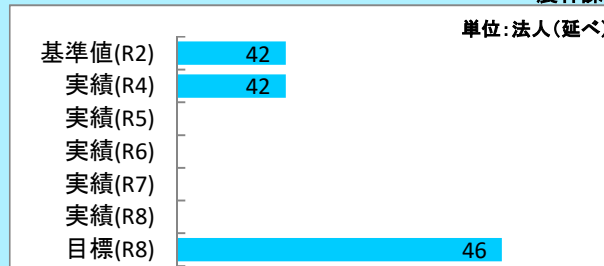


◎説明

令和4年度集落営農取組状況調査(県)より

農業生産法人数

農林課

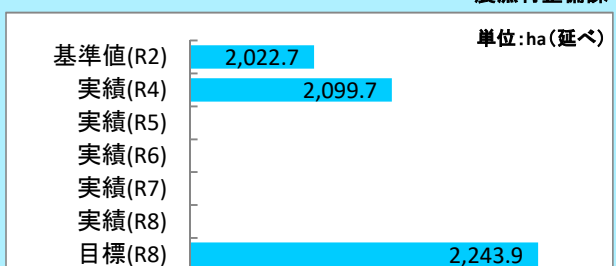


◎説明

令和4年度農業法人調査(県)より

農地の区画整理面積

農漁村整備課

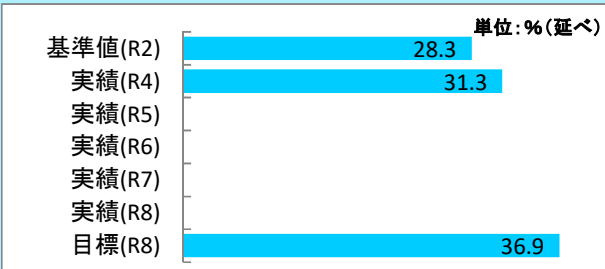


◎説明

R4までの実績
水田面積 1,294.90ha
畑面積 804.77ha
合計 2,099.67ha

畑のほ場整備率

農漁村整備課

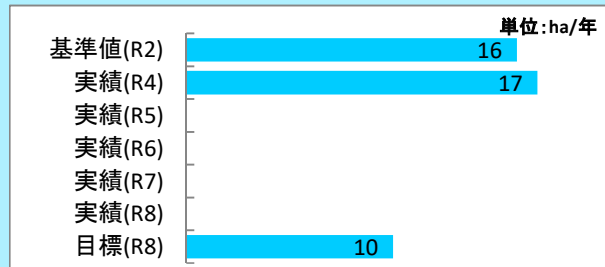


◎説明

R4年度の実績
 畑の耕地面積(第65次より) 2,570ha
 R4年度までの整備面積 804.77ha
 宮田地区整備面積 7.2ha
 桃山田地区整備面積 25.2ha
 岡南部地区整備面積 2.9ha
 ・畑の区画整理面積: 804.77ha / 畑の耕地面積: 2,570ha × 100 = 整備率: 31.3%

年間耕作放棄地解消面積

農林課



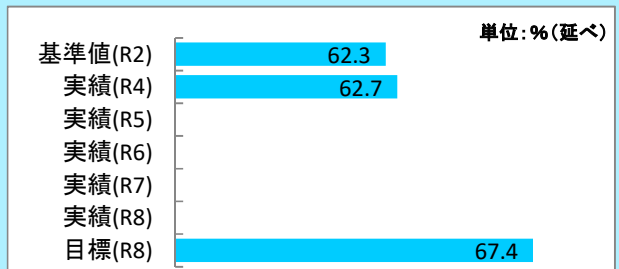
◎説明

雲仙市農業委員会公表「令和4年度の活動実績」より

※目標達成

農地集積率

農林課

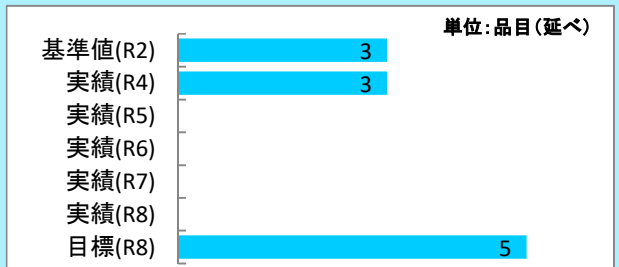


◎説明

令和4年度担い手の農地利用集積状況調査(県)より

長崎県特別栽培農産物数

農林課

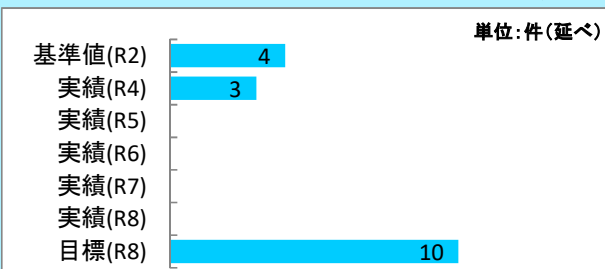


◎説明

長崎県特別栽培農産物の取得者数(長崎県のHP参照)。

有機JAS認定件数

農林課

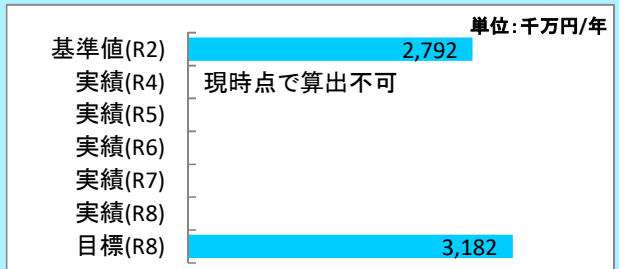


◎説明

農林水産省HPより
 有機食品の検査認証制度: 国内事業者一覧
 1団体が組織改編のため、一旦認定を辞めたため1件減。

農業産出額

農林課



◎説明

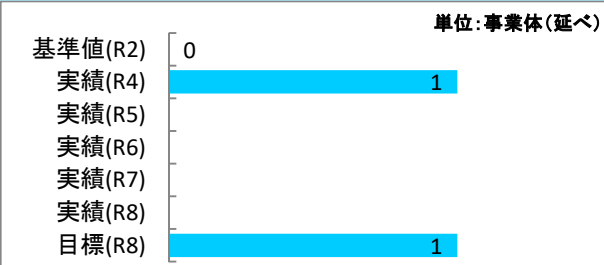
農林水産省HPより
 R4実績は、R5.6頃公表予定。
 R3実績額 2,986千万円

政策 2-2 林業

持続可能で経営効率の高い林業を推進します。

意欲と能力のある林業経営体数

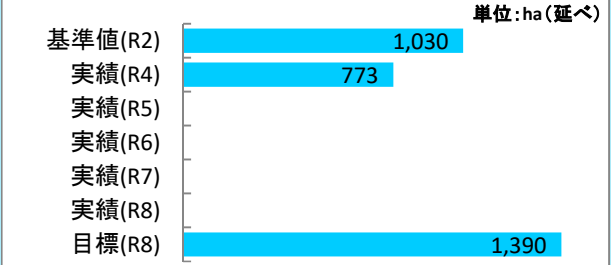
農林課



◎説明 ※目標達成
雲仙森林組合が、令和4年2月に新たに認定された。

森林経営長期受委託契約面積

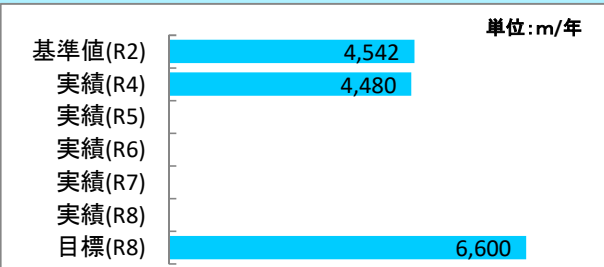
農林課



◎説明
令和4年度中の新規長期受委託契約なし。
H24に締結された小浜町雲仙地区(257ha)の長期受委託契約終了。

路網の整備

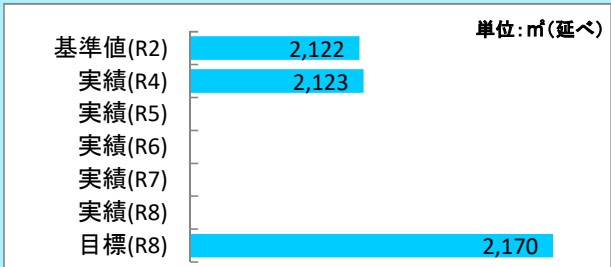
農林課



◎説明
「令和5年度版 島原半島 森林・林業の概要」より
・雲仙市内で令和4年度において開設された作業道延長

保安林面積

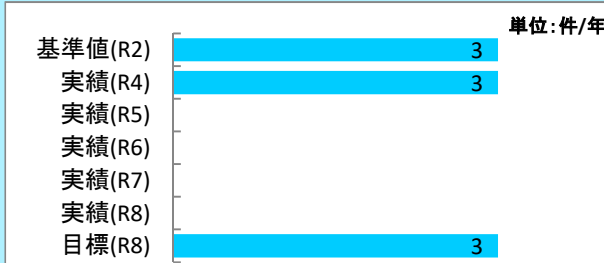
農林課



◎説明
「令和5年度版 島原半島 森林・林業の概要」より
・雲仙市内の保安林指定面積

森林経営計画策定件数

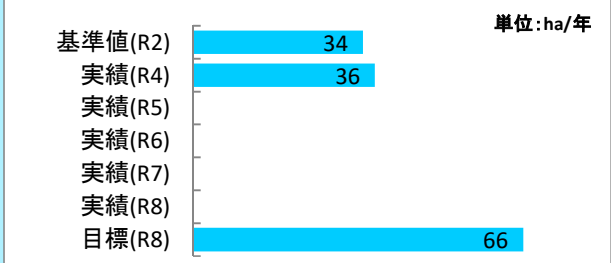
農林課



◎説明 ※目標達成
令和4年度中に雲仙市が認定した森林経営計画数
(新規認定:2件、変更認定:1件)

利用間伐面積

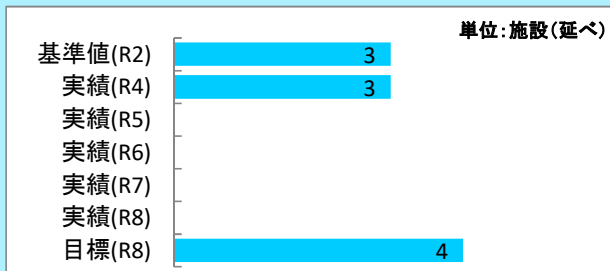
農林課



◎説明
「令和5年度版 島原半島 森林・林業の概要」より
・令和4年度中に雲仙市内で実施された利用間伐面積

県産材利用の公共施設数

農林課



◎説明

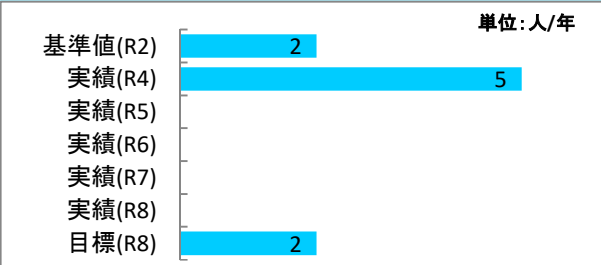
令和4年度中の新たな県産材を活用した木造並びに木質化した公共施設なし
(昨年度と同数)

政策 2-3 水産業

生産環境の整備と付加価値向上により、持続可能な水産業を確立します。

新規漁業就業者数

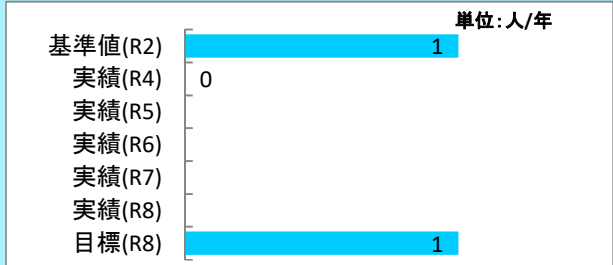
農漁村整備課



◎説明 ※目標達成
漁業者情報により、目標を上回る新規希望者を獲得できた。

経営改善個別指導

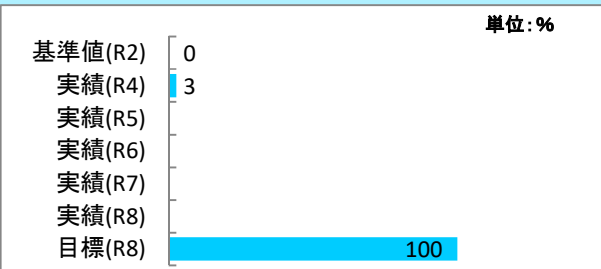
農漁村整備課



◎説明
指導案件がなかった。

漁港施設整備率(漁港施設岸壁整備)

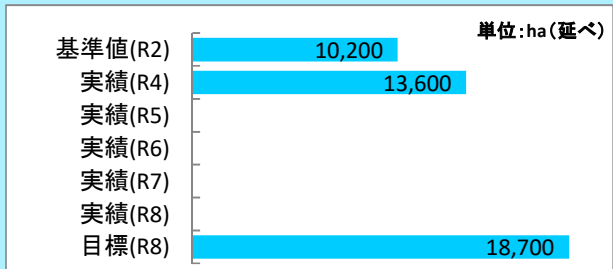
農漁村整備課



◎説明
R4までの実績
R1 費用対効果検証
R2 県関係機関との協議
R3 測量・設計業務
R4ブロック製作工事着手

有明海海底耕耘

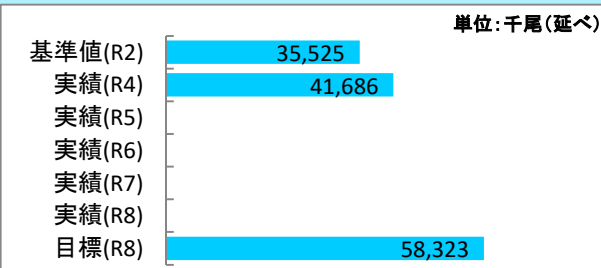
農漁村整備課



◎説明
令和4年度実績1,700ha
延べ面積は順調に推移している。

種苗放流(稚魚)

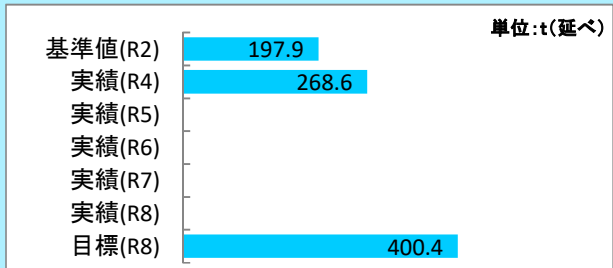
農漁村整備課



◎説明
令和4年度放流実績3,063千尾
漁協役員と協議したところ、事業効果としてガザミやヒラメ等の水揚げ増に繋がっており、効果は認められるものの、種苗の大型化や単価も上昇傾向があり、事業負担を抛出薄する漁業者の収益が厳しい中、国県の予算確保も難しく、尾数の増は難しい状況が続いている。

種苗放流(アサリ)

農漁村整備課



◎説明
令和4年度実績31.7t
延べ放流数は順調に推移している。

政策 2-4 物産ブランド

物産のブランド化により、販路拡大を進めます。

「雲仙ブランド」のPR活動及び商談会回数

観光物産課

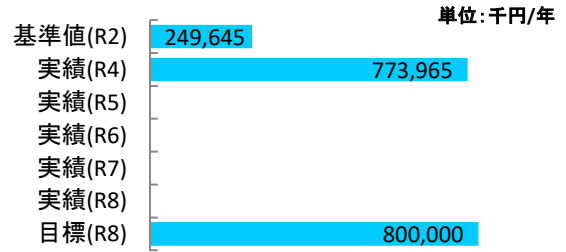


◎説明

新型コロナウイルス感染症対策を取りながら、3年ぶりに産業まつりを開催した。
雲仙ブランドのPR活動及び商談会回数は増加したが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、目標達成には至らなかった。

ふるさと応援寄附額

観光物産課

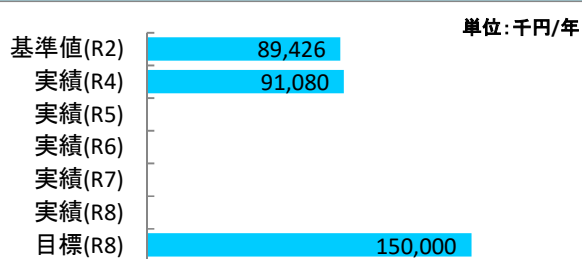


◎説明

返礼品について、一次産品や加工品から旅行商品など、高額なものから低額のものまで、幅広い返礼品を追加したことで、目標額7億円を達成した。

直売所の売上額

観光物産課



◎説明

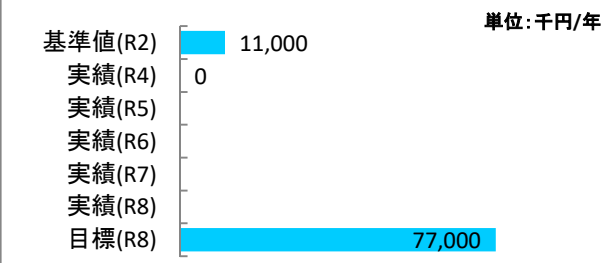
吾妻ふるさとふれあい館 30,872千円
千々石農産物直売所 60,208千円

新型コロナウイルス感染症の影響で、売上額は思うように伸びなかった。

政策 2-5 商工業・企業誘致・新産業

商工業の振興や企業誘致、新産業の育成により、雇用の場を創出し、地域経済の活性化を図ります。

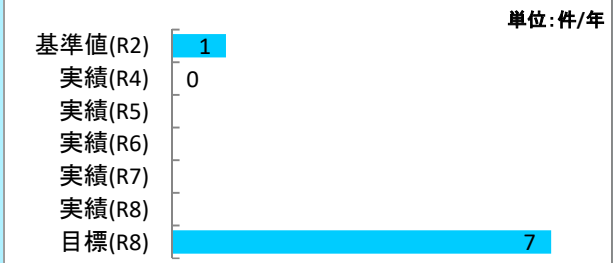
中小企業振興資金・設備資金助成事業における融資実行額
商工労政課



◎説明

中小企業振興資金における融資実行額0千円(0件)
設備資金助成事業における融資実行額0千円(0件)

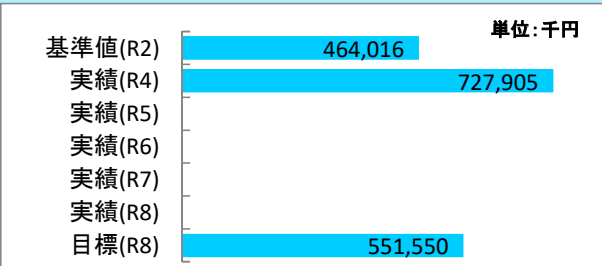
中小企業振興資金・設備資金助成事業における融資実行件数
商工労政課



◎説明

中小企業振興資金における融資実行額0千円(0件)
設備資金助成事業における融資実行額0千円(0件)

製造事業所平均年間製造品出荷額
商工労政課・企業誘致推進室

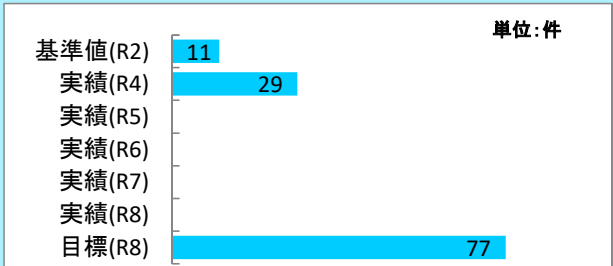


◎説明

※目標達成

R3経済センサスより、(R3年度実績値)
※工業統計調査は、「公的統計の整備に関する基本計画」における経済統計の体系的整備に関する要請に基づき、経済構造実態調査に包摂され、製造業事業所調査として実施されることになったため、経済センサスの実績値を採用している。

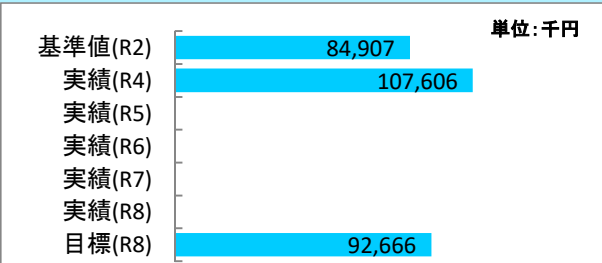
新規出店数(起業・創業により商工会に加入した事業所数)(R2以降の累計)
商工労政課



◎説明

商工業活性化事業を活用し、商工会に新たに加入した事業所6件(創業支援・新規出店)

卸売・小売事業所平均年間販売額
商工労政課

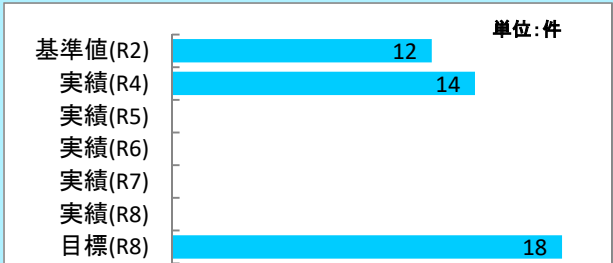


◎説明

※目標達成

R3経済センサスより、(R3年度実績値)年間商品販売額52,404百万円÷事業所数487件≒107,606千円

企業誘致件数(H26以降の累計)
企業誘致推進室

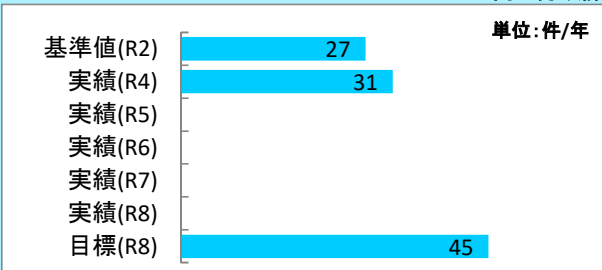


◎説明

企業誘致件数(平成26年度以降の累計)14件

創業支援相談件数

商工労政課

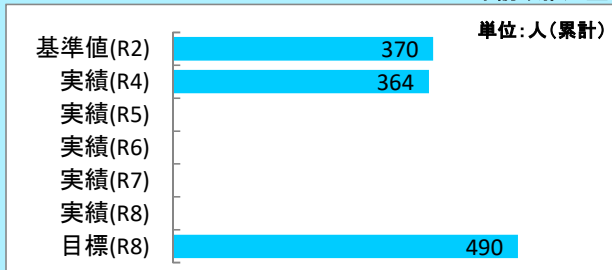


◎説明

雲仙市産業サポート事業:11件
阿呆工業活性化:12件
窓口等相談:8件

誘致企業雇用者数

企業誘致推進室

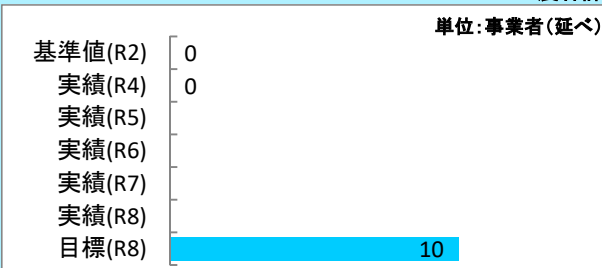


◎説明

令和4年度末 誘致企業雇用実数(企業誘致推進室調べ) 364人

6次産業化法に基づく認定事業者数

農林課

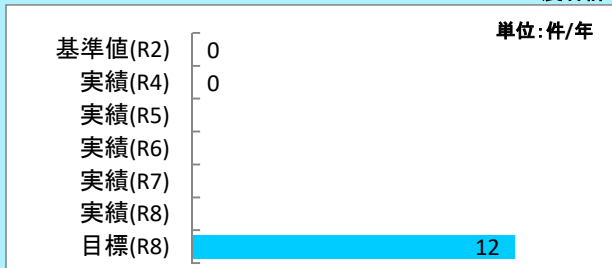


◎説明

島原振興局調査より

消費者と生産者との意見交換会の開催

農林課

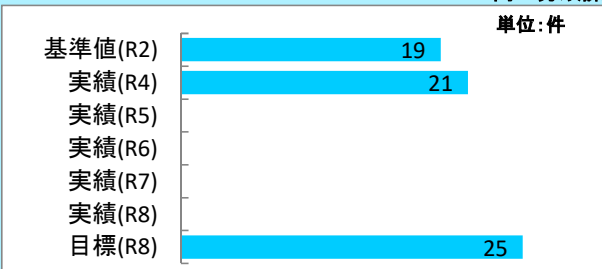


◎説明

新型コロナウイルス感染症の影響により未開催(市・振興局・各種協議会より)

ワーク・ライフ・バランスや職場環境改善に取り組んでいる企業数

商工労政課

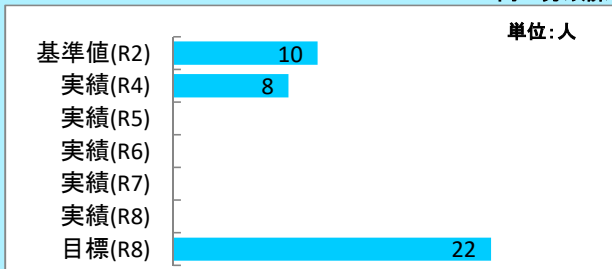


◎説明

・新規事業者も10社あり、事業活用の拡大が確認できる。

市内高校に通う生徒の市内企業への就職数

商工労政課

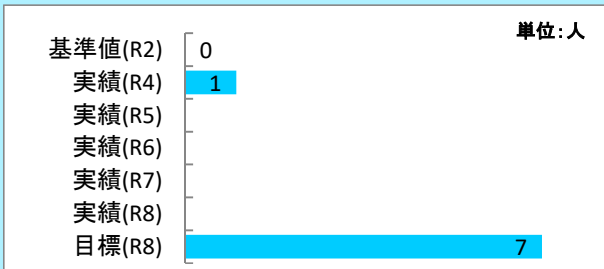


◎説明

・減少傾向であり、R4年度は全就職者38名の割合からすると厳しい状況となった。
・地元の高校へ島原半島企業ガイドブックを作成・配布するとともに島原半島企業説明会等を開催し地場企業の魅力の発信を行っている。

特定地域づくり事業における派遣職員の雇用者数

商工労政課



◎説明

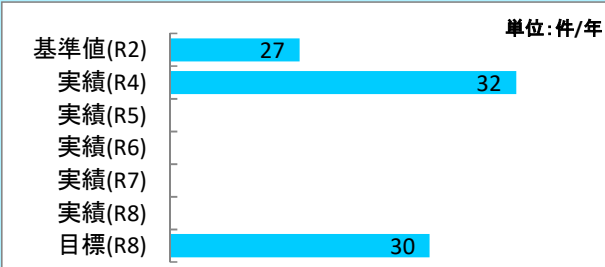
4月に1名雇用したが、自己都合により退職した。

政策 2-6 観光・交流

自然環境や歴史文化など地域資源を活用した観光振興により、交流人口を拡大させ、地域経済の活性化を図ります。

体験型観光プログラム数

観光物産課



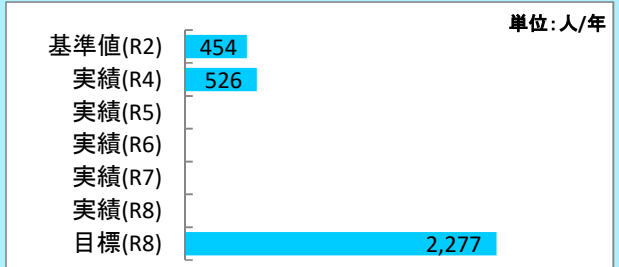
◎説明

※目標達成

島原半島観光連盟による実績値。
昨今の個人型観光への対応に向け、体験型プログラム作成に取り組んだことにより増加。

体験型観光の参加者数

観光物産課

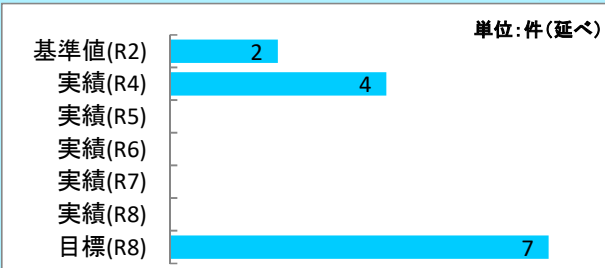


◎説明

島原半島観光連盟による実績値。
新型コロナウイルス感染症の影響が薄らいだことにより、修学旅行の回復傾向に伴い体験参加者が増加したが、目標値には届かなかった。

ホテル・旅館の大規模建築物の耐震化件数

建築課

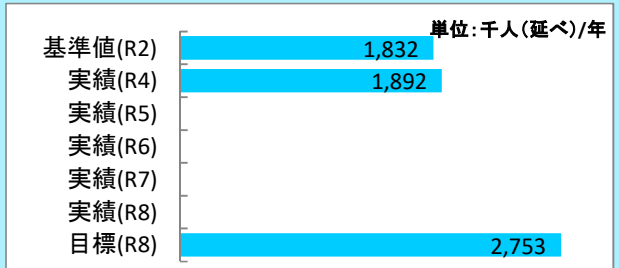


◎説明

大規模建築物耐震化事業
平成30年度: 雲仙九州ホテル
令和元年度: 伊勢屋旅館
令和4年度: 雲仙富貴屋・雲仙宮崎旅館

観光客延数

観光物産課

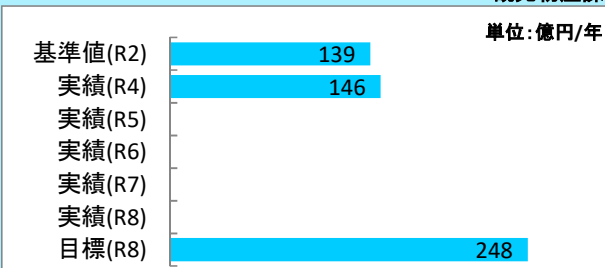


◎説明

令和4年雲仙市観光統計より
新型コロナウイルス感染症の影響は薄らいで微増しているが、まだコロナ禍前までの水準までには戻っていない

観光消費額

観光物産課

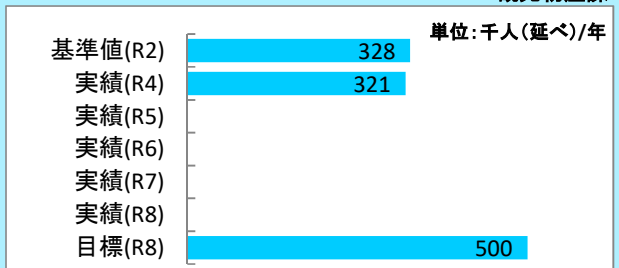


◎説明

令和4年雲仙市観光統計より
新型コロナウイルス感染症の影響は薄らいで微増しているが、まだコロナ禍前までの水準までには戻っていない

延宿泊者数

観光物産課

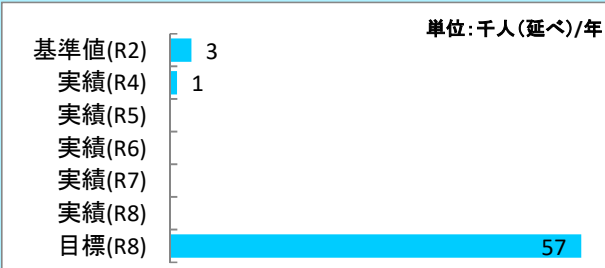


◎説明

令和4年雲仙市観光統計より
新型コロナウイルス感染症の影響は薄らいでいると思われるが、まだコロナ禍前までの水準までには戻っていない

外国人延宿泊者数

観光物産課

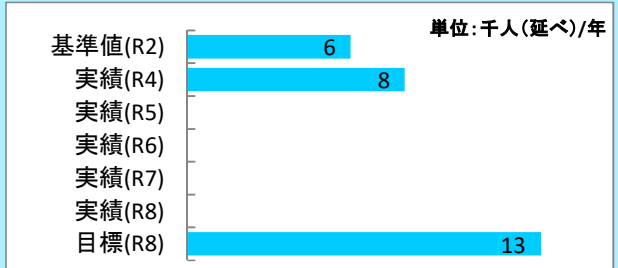


◎説明

令和4年雲仙市観光統計より
新型コロナウイルス感染症の影響は薄らいでいると思われるが、まだコロナ禍前までの水準までには戻っていない

修学旅行延宿泊者数

観光物産課

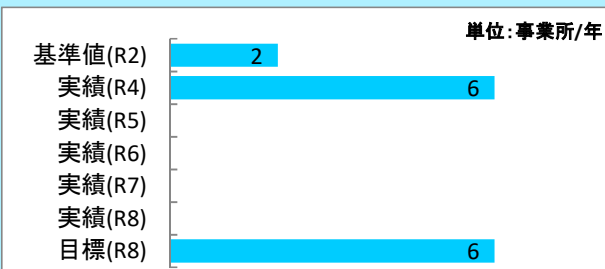


◎説明

令和4年雲仙市観光統計より
新型コロナウイルス感染症の影響は薄らいで微増しているが、まだコロナ禍前までの水準までには戻っていない

交流を行った大学・企業等の数

観光物産課



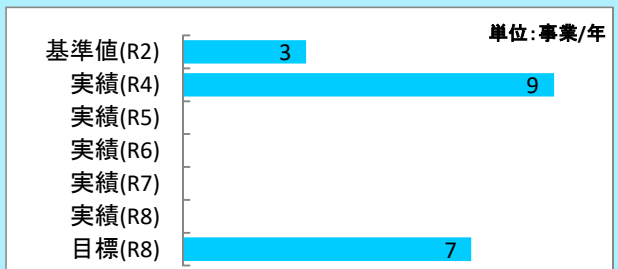
◎説明

※目標達成

東京大学フィールドスタディ型政策協働プログラム(東京大学)
富士通株式会社
株式会社シーエーシー
レノボ・ジャパン合同会社
大成建設
ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社

姉妹都市等による国内・国外交流事業数

観光物産課・生涯学習課



◎説明

※目標達成

【観光物産課】
求礼郡(韓国)との交流については、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、実施には至っていない。
観光姉妹都市の霧島市(鹿児島県)と友好交流都市の土庄町(香川県)と双方の産業まつり等や合同イベントに参加することで交流を図った。

【生涯学習課】
大村市(事務局)でのオンライン国内交流事業を実施した。

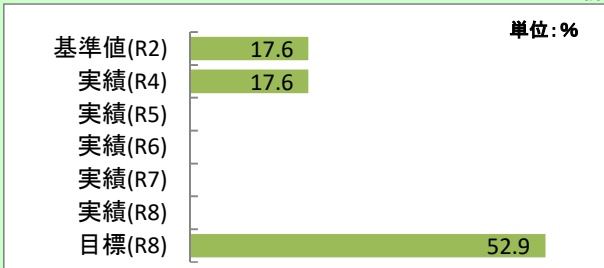
基本方針3 社会基盤と環境

政策3-1 道路・公共交通

広域的な道路ネットワークの構築と公共交通機関の維持・活性化を図ります。

高規格道路「島原道路」整備率(雲仙市内)

監理課



◎説明

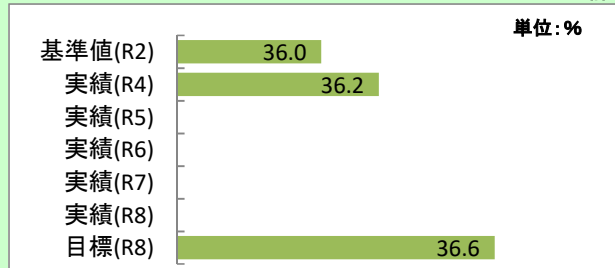
市内供用区間 / 市内延長
3km / 17km = 17.6%

【市内供用区間内訳】

愛野森山BP 1km、吾妻愛野BP 2km

市道の改良率

監理課

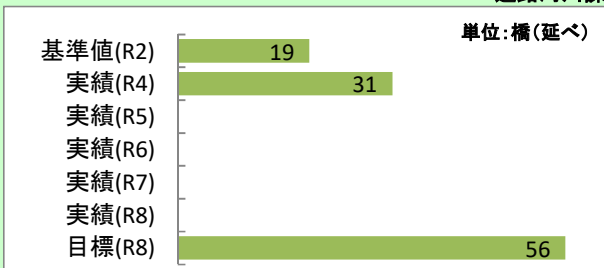


◎説明

改良率=改良済みの延長 / 実延長
R4実績 391,203.8m/1,079,752.7m=36.2%

橋梁補修

道路河川課

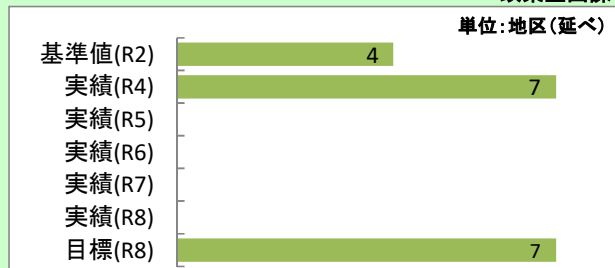


◎説明

令和3年度まで補修完了 23橋
令和4年度補修完了 8橋
合計 31橋

オンデマンド型乗り合い交通運行地区数

政策企画課



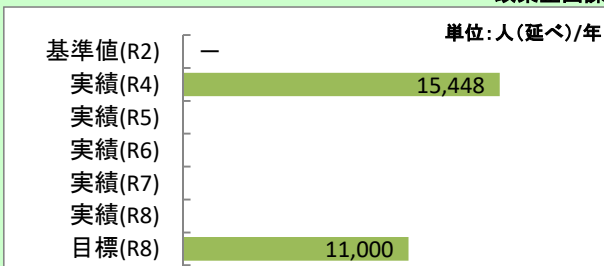
◎説明

※目標達成

○実証実験(R2.10-R4.6)
・市内4地区(国見町、瑞穂町、吾妻町、愛野町)で運行
○本格運行(R4.7-)
・市内全町(7地区)で運行

オンデマンド型乗り合い交通利用者数

政策企画課



◎説明

※目標達成

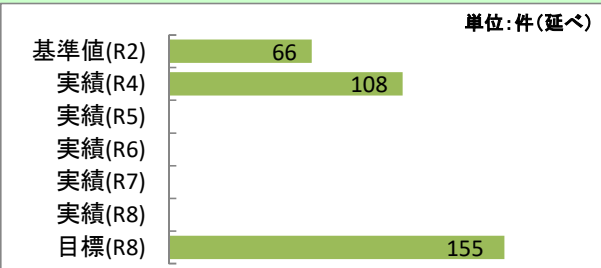
○エリア1(国見町・瑞穂町) 4,451人
○エリア2(吾妻町・愛野町) 5,479人
○エリア3(千々石町・小浜町) 2,941人(R4.7~)
○エリア4(小浜町・南串山町) 2,577人(R4.7~)

政策3-2 社会基盤

豊かな暮らしを支える社会基盤を計画的に整備します。

危険空家の除却費用助成件数

建築課



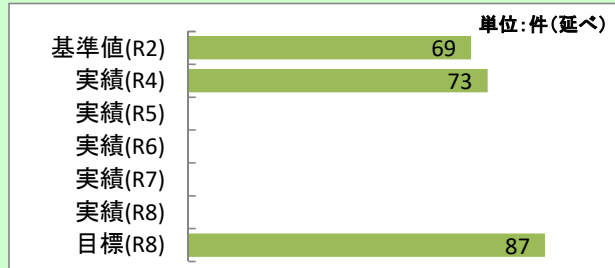
◎説明

老朽危険空家除却費用助成件数

平成28年度:17件 令和2年度:14件
 平成29年度:13件 令和3年度:19件
 平成30年度:10件 令和4年度:23件
 令和元年度:12件

木造住宅耐震診断費用助成件数

建築課



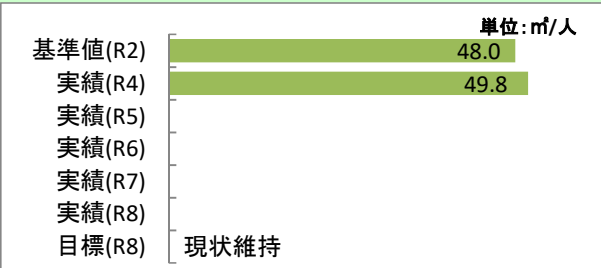
◎説明

木造住宅耐震診断費用助成件数

平成18年度～26年度:46件
 平成27年度:3件 令和元年度:2件
 平成28年度:8件 令和2年度:1件
 平成29年度:4件 令和3年度:2件
 平成30年度:5件 令和4年度:2件

公園等整備量(一人当たり面積)(H24)

監理課



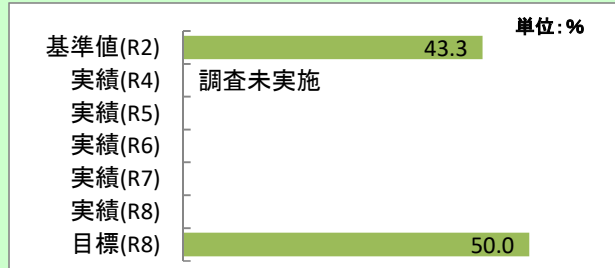
◎説明

※目標達成

住民一人当たりの公園規模(雲仙市内全体の公園面積/人口)

公園の充実度(H24)

監理課

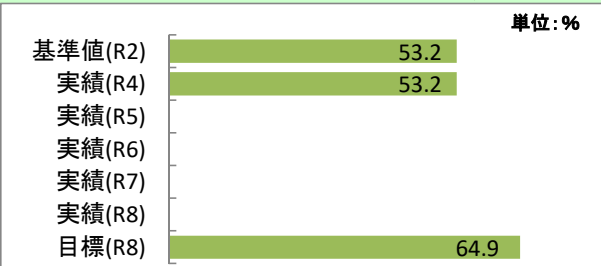


◎説明

雲仙市緑の基本計画に基づく市民アンケート(雲仙市の公園に対する市民の満足度)

漁港海岸保全施設整備率

農漁村整備課



◎説明

R4までの実績

木指漁港海岸 L=1,156m

赤間漁港海岸 L=210m

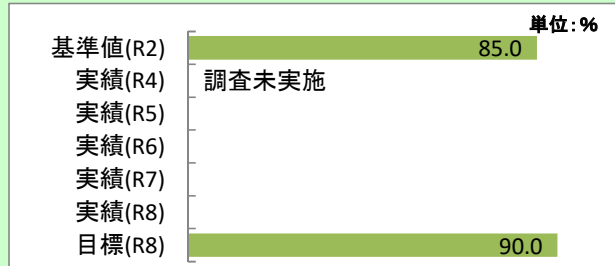
千々石漁港海岸 L=0m

$1,366 / 2,566 * 100 = 53.2\%$

※R4は測量・調査・設計のみの為0m

自慢できる景観がある割合

監理課



◎説明

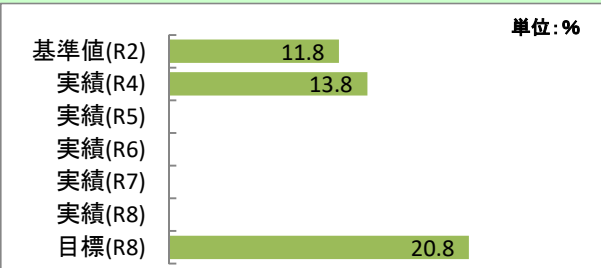
雲仙市景観計画に基づく市民アンケート(景観の現状に対する評価)

政策 3-3 上下水道

上下水道施設の適正な維持管理と水洗化の普及を図ります。

水道施設の耐震化率(H26以降の累計)

水道課

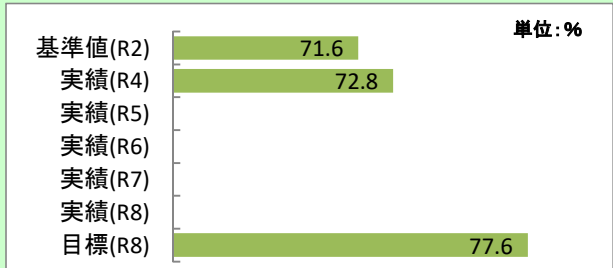


◎説明

耐震化算出表による。

水道有収率(有収水量/給水量)

水道課

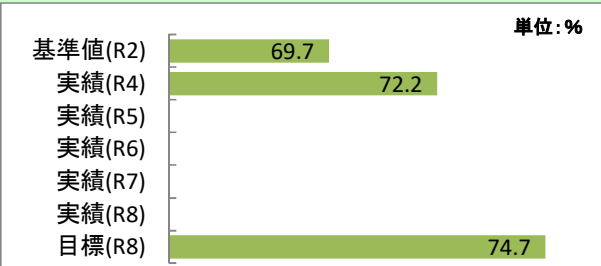


◎説明

令和4年度配水量集計表(年間)の配水年度集計による。

水洗化率(下水道)

下水道課

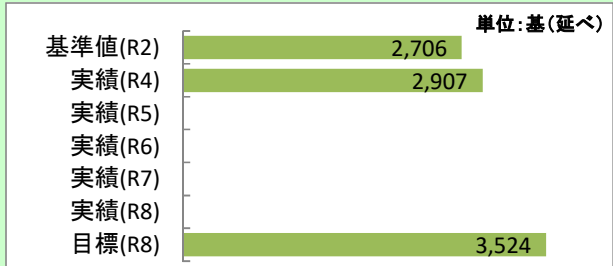


◎説明

水洗化率=接続人口/処理区域内人口×100
 =13,792人/19,105人×100
 =72.2%

合併処理浄化槽設置基数

環境政策課



◎説明

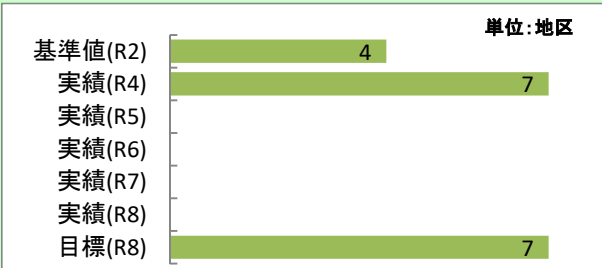
国見:1642 瑞穂:130 吾妻:142 愛野:161
 千々石:54 小浜:448 南串山:330

政策3-4 情報化・先端技術

ICTやロボット技術など先端技術を活用したまちづくりを進めます。

光ブロードバンドサービス開始地区数

行革推進課



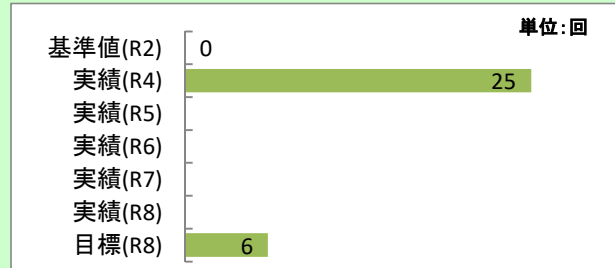
◎説明

※目標達成

市内全域での超高速ブロードバンド整備に向け、民設民営方式による雲仙市超高速ブロードバンド基盤整備事業について、令和元年度に整備事業者を選定し令和2年度から着手。令和3年度に国見町の一部・瑞穂町・千々石町・小浜町の一部・南串山町を整備し、これにより市内全域の超高速ブロードバンド環境整備が完了した。

デジタル活用講習会開催数

行革推進課



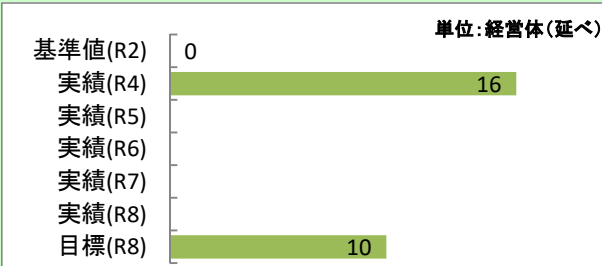
◎説明

※目標達成

総務省デジタル活用支援推進事業を活用した住民向けデジタルサポートとして、市内全域において令和4年9月から12月にかけて「スマホ教室」を計25回開催し、受講者が延べ143人あった。

スマート農業を新たに導入した経営体数(農業)

農林課



◎説明

※目標達成

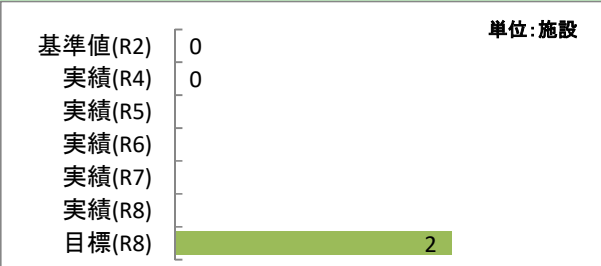
光り輝く雲仙カアップ事業のスマート農業推進事業のハード事業(スマート農業機械購入事業、環境制御機器導入事業、出荷調整用機器導入事業、アシストスーツ導入事業)利用者

政策3-5 環境にやさしいまちづくり

豊かな自然環境を守りながら、再生可能エネルギーの活用を進めます。
また、ごみが少ない、衛生的で安心して暮らせる生活環境をつくれます。

木質バイオマス等発電・熱利用施設(半島内)

環境政策課

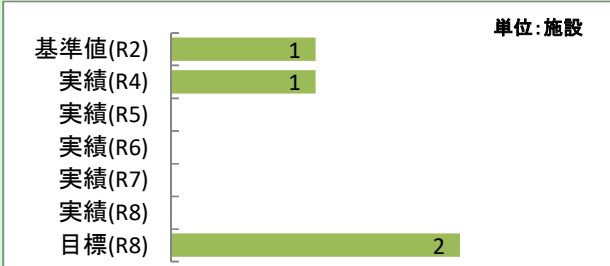


◎説明

【木質系】市環境センター(し尿処理施設)への、地元民間事業者が運営する木質バイオマスボイラー導入中(R5年7月より稼働)

地熱発電施設(温泉水)

環境政策課

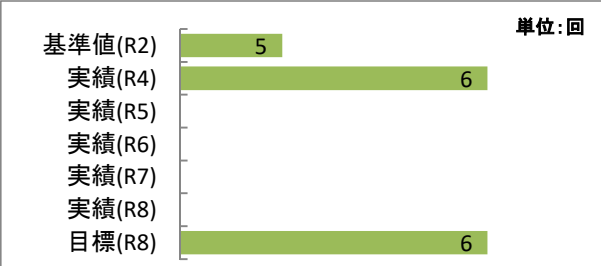


◎説明

H26以降の本格稼働には至っていないが、小型バイナリー発電機開発の研究フィールドとして、民間企業や大学による研究が国の助成金等を活用して継続されている。
また、民間企業とのバイナリー発電実証事業の計画について協議中。

環境学習開催回数

環境政策課



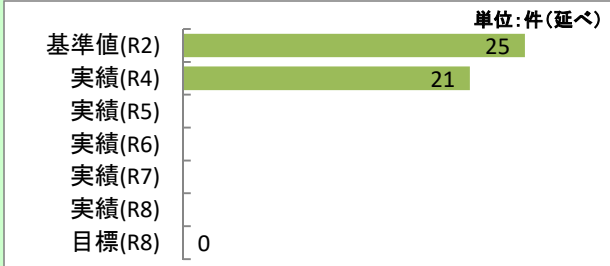
◎説明

※目標達成

令和4年5月14日 雲仙市婦人会総会時
令和4年6月23日 千々石第一小学校
令和4年9月13日 吾妻中学校
令和4年10月4日 千々石第一小学校
令和4年10月4日 千々石第二小学校
令和5年2月16日 北串小学校

不法投棄未処理事件数

環境政策課

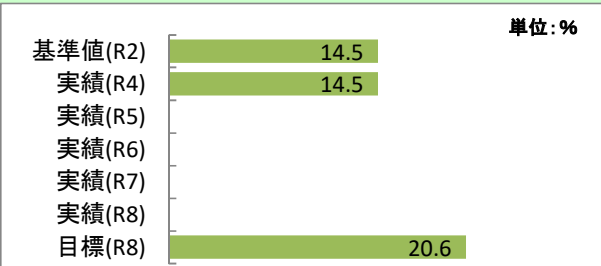


◎説明

不法投棄に関する指導及び巡視等を行った結果、投棄者不明等事由で、未処理事件となった件数。

ごみの再資源化率

環境政策課

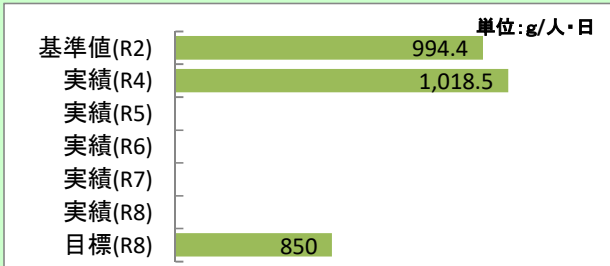


◎説明

総資源化量÷ごみ排出量
2,255t÷15,577t×100=14.5%

1人1日あたりのごみ排出量

環境政策課

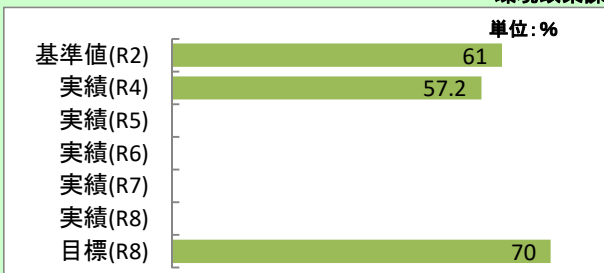


◎説明

ごみ排出量÷総人口÷365日
15,577,000,000g÷41,900人÷365日
=1,018.5g

狂犬病予防注射接種率

環境政策課



◎説明

登録等数: 2,004頭
注射済票交付数: 1,147頭

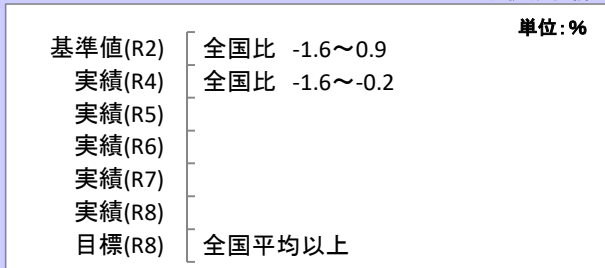
基本方針4 人財と郷土

政策4-1 学校教育

自ら学ぶ力と豊かな心を育む学校教育を推進します。

全国学力調査との比較(小)

学校教育課

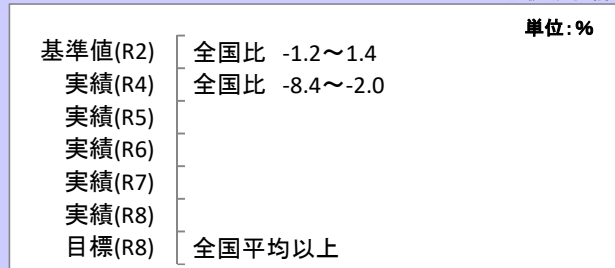


◎説明

国語が全国比-1.6ポイント、算数が-0.2ポイント。市平均としては全国を下回ったが、約3分の1の学校は全国平均を超えている。各校で結果を分析し、指導改善につなげている。

全国学力調査との比較(中)

学校教育課

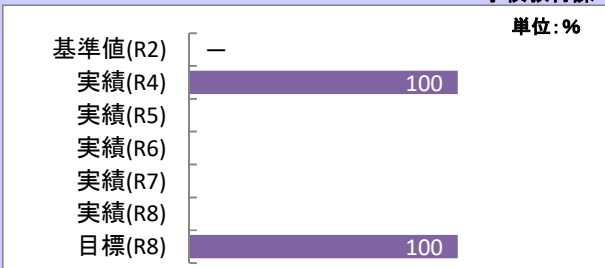


◎説明

国語が全国比-2.0ポイント、数学が-8.4ポイント。昨年度を下回る結果となった。各校で結果を分析し、指導改善につなげている。

小中連携の取組

学校教育課



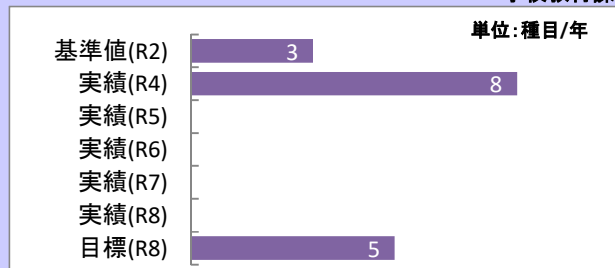
◎説明

※目標達成

中学校区別校長会、小中引継ぎ会議、学校行事の参観、外国語教育の連携など、全小中学校で小中連携の取組を実施している。

九州大会出場種目数(中学生)

学校教育課



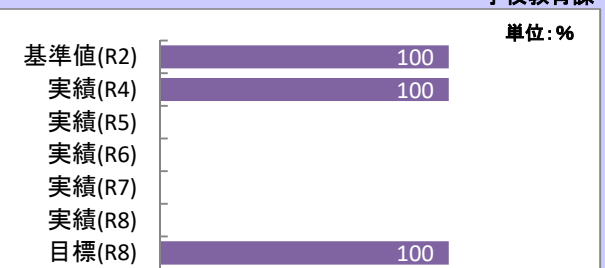
◎説明

※目標達成

卓球、バレーボール、ソフトテニス、陸上競技、バドミントンの5競技8種目に出場した。そのうち、陸上競技1種目で全国大会に出場した。

不登校児童生徒への対応

学校教育課



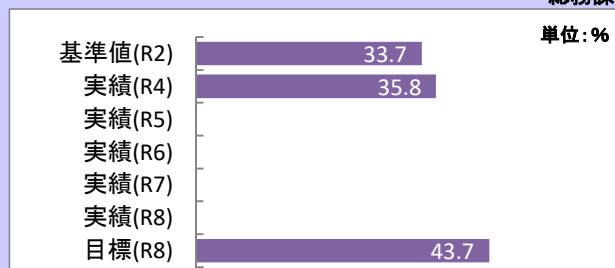
◎説明

※目標達成

支援要請があった児童生徒に対し、すべて対応した。(学校訪問33回、家庭訪問、32回、個別指導272回、電話相談1回、来所相談2回)

トイレ洋式化率

総務課



◎説明

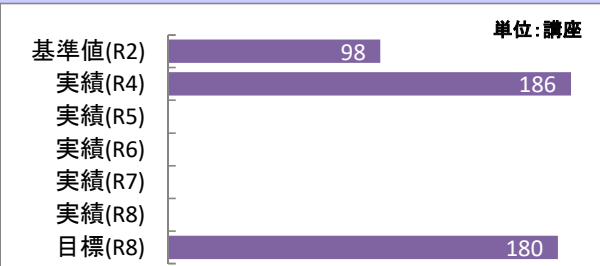
小学校4校の洋式便器取替のほか、屋外トイレの洋式改修等を行った。

政策4-2 生涯学習

生涯にわたって、学べる環境をつくります。

講座、講演会等の開催数

生涯学習課



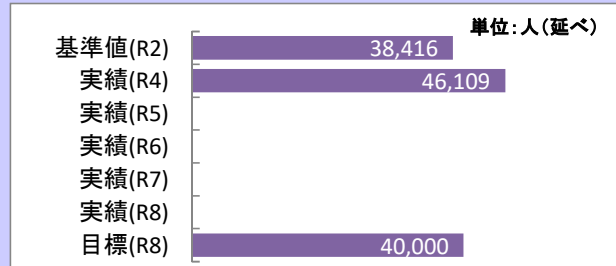
◎説明

※目標達成

一般成人向け、小中学生向け、高齢者向け、幼児・親子向けのほか平和学習講座など全186講座を開催した。延べ3,804人が参加した。

図書館利用者数

生涯学習課



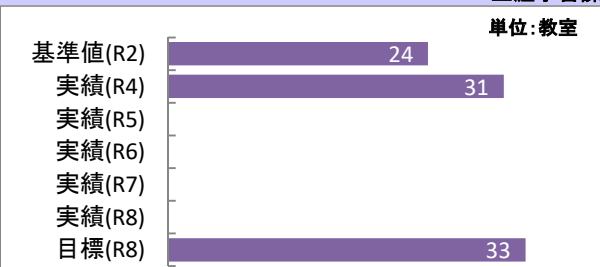
◎説明

※目標達成

図書館、図書室を訪れるきっかけづくりとなるように、幅広い年齢を対象としたイベントを開催した。

地域子ども教室推進事業

生涯学習課

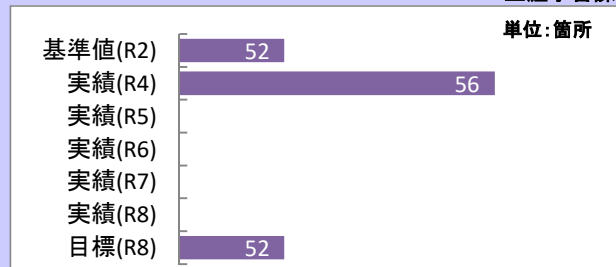


◎説明

国見地区8教室、瑞穂地区2教室、吾妻地区2教室、愛野地区7教室、千々石地区4教室、小浜地区2教室、南串山地区3教室を開催。

移動図書館事業

生涯学習課



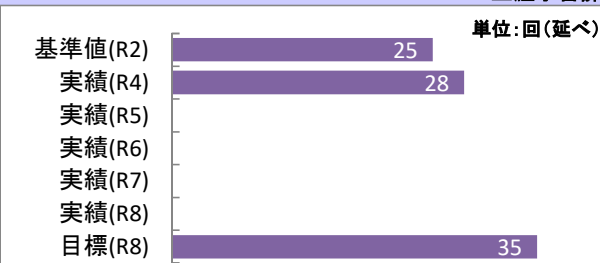
◎説明

※目標達成

移動図書館の駐車場所を増加したこともあり、増加傾向となった。

メディアの安全指導に関する講演会等

生涯学習課

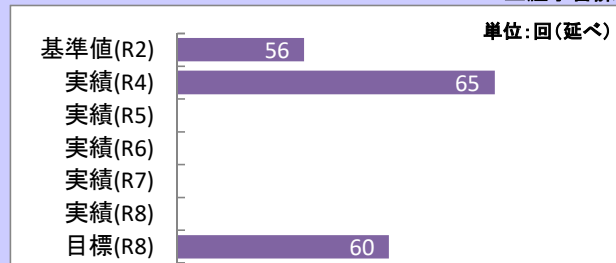


◎説明

市内小・中学校における生徒、保護者、教員向けのメディア講習会に加え、新入学児童保護者向けのメディア講習会を実施した。

ブックスタート事業

生涯学習課



◎説明

※目標達成

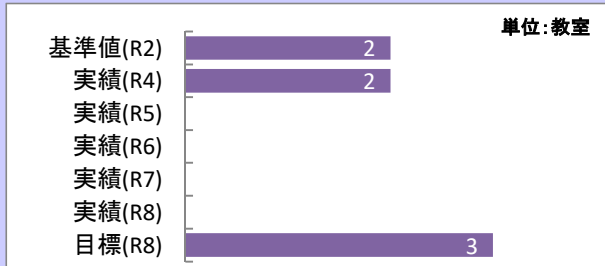
新型コロナウイルス感染症が拡大した際は、ボランティアの参加を見合わせるなど、感染症対策を講じながら、事業を継続した。愛野図書室でも乳幼児向けのおはなし会を月に1回開催することができた。

政策 4-3 生涯スポーツ

スポーツに親しむことができる環境をつくります。

スポーツ団体が主催する教室等

スポーツ振興課

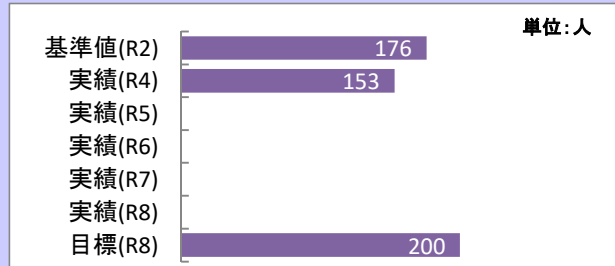


◎説明

柔道教室及びヘルスアップスクールを開催し、市民が気軽にスポーツに親しむ機会を提供した。

総合型地域スポーツクラブの会員数

スポーツ振興課

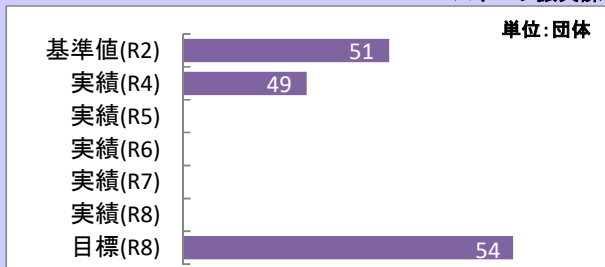


◎説明

生涯にわたってスポーツに親しめる環境を整備するため総合型地域スポーツクラブの支援を行っているが、会員の高齢化などにより会員数は減少傾向にある。

小学生クラブ活動振興会加盟団体数

スポーツ振興課

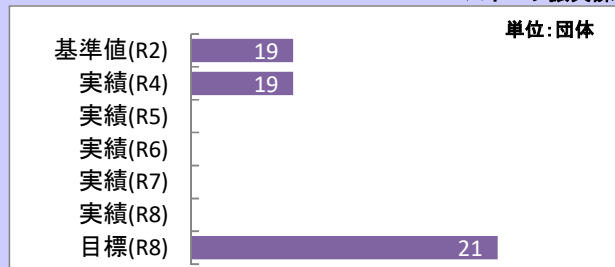


◎説明

各クラブに対し、健全なクラブ活動ができるよう、適切な休養日や練習時間の遵守等について指導助言を行った。クラブ数及び部員数は少子化などの影響により減少傾向にある。

市スポーツ協会加盟団体数

スポーツ振興課

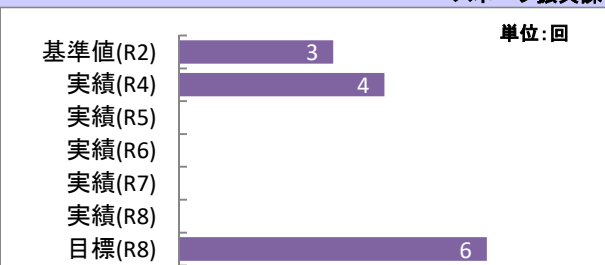


◎説明

スポーツ団体の競技力向上のため、雲仙市スポーツ協会と連携し、各競技団体の活動支援に努めたが、構成員数は減少傾向にある。

定期的な施設点検

スポーツ振興課

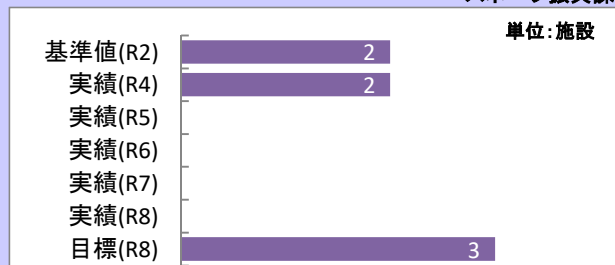


◎説明

市内スポーツ施設が快適に利用できるよう、定期的な施設点検を行い、適切な維持・管理に努めた。

スポーツ施設における指定管理者制度の導入施設数

スポーツ振興課



◎説明

国見総合運動公園及びリフレッシュセンターおばまの運営について、民間企業のノウハウ等を導入する指定管理者制度により、施設の快適な利用と高度なサービス提供に努めた。

政策4-4 歴史・文化・芸術

歴史を守りながら、芸術・文化の香りが漂うまちづくりを進めます。

文化財の指定数

生涯学習課



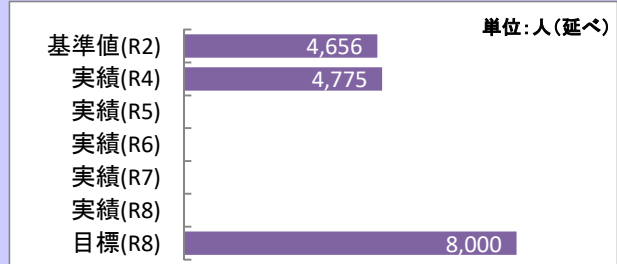
◎説明

※目標達成

・H28年度以降、67件を維持しているが、指定文化財については、新たに指定することも大切であるが、既に指定している文化財を維持、保存していくことも大切であり、近年は、指定文化財の維持に努めているため。

鍋島邸入場者数

生涯学習課

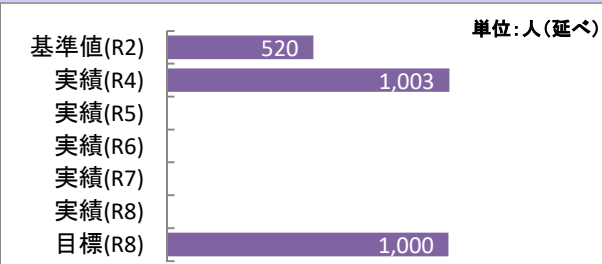


◎説明

R2年度からの新型コロナウイルス感染拡大の影響により、地元保存会による「緋寒桜の郷まつり」が中止になるなど、各種イベントが開催されなかったことが影響し、入場者が減少したと思われる。

市民音楽祭や美術展への来場者数

生涯学習課



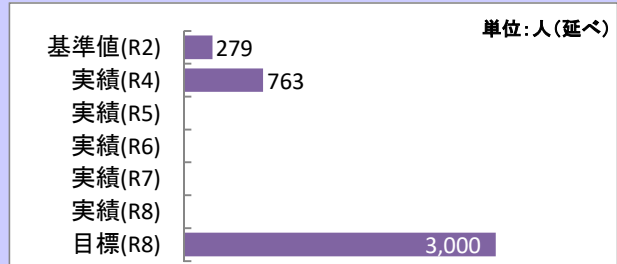
◎説明

※目標達成

R4年度より市民音楽祭の名称を変更し第16回雲仙市民芸術祭を吾妻町ふるさと会館で行った。315名が来場された。
雲仙市美術展は、小浜体育館で4日間開催され延べ688名が来場された。

文化会館自主文化事業振興会主催による事業(コンサート等)への来場者数

生涯学習課



◎説明

新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと行い実施した。音楽の絵本ダンスでは239名が来場された。

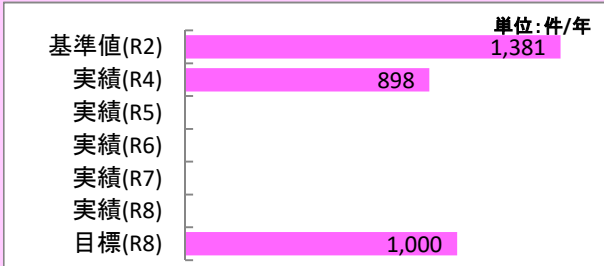
基本方針5 協働と戦略

政策5-1 協働のまちづくり

男女が平等で一人ひとりの人権が守られる社会を目指します。
また、市民主体の協働型のまちづくりを進めます。

自治会活動活性化交付金活動割対象事業数

地域づくり推進課



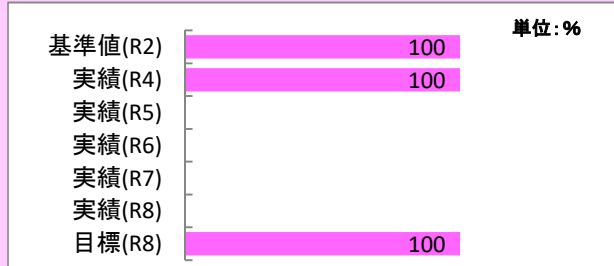
◎説明

国見町 137件
瑞穂町 48件
吾妻町 134件
愛野町 80件
千々石町 194件
小浜町 263件
南串山町 42件

計 898件

自治集会所等整備事業実施率

地域づくり推進課



◎説明

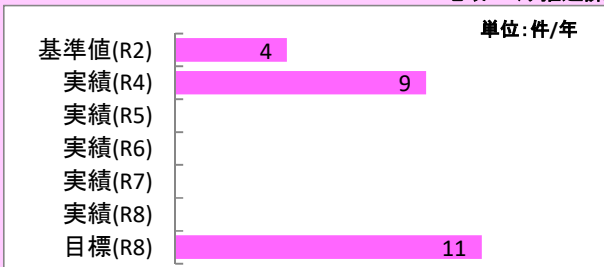
国見町 2件
吾妻町 4件
愛野町 4件
千々石町 1件
小浜町 1件
南串山町 2件

計 14件/14件=100%

※目標達成

地域づくり補助金活用団体数

地域づくり推進課

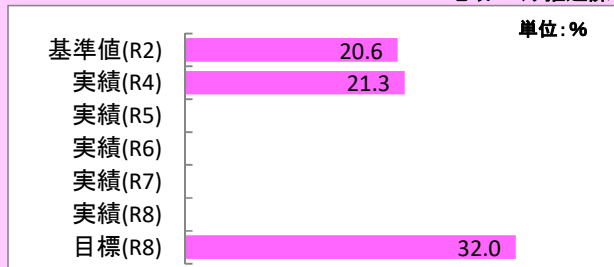


◎説明

R4年度実績 9件(8団体・1個人)

市審議会等における女性委員登用率

地域づくり推進課

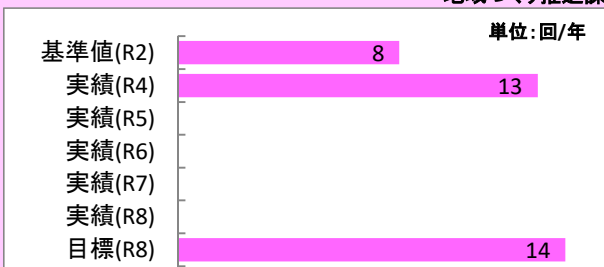


◎説明

R4年度実績 96人/451人=21.3%
(31審議会の総委員451人中、女性委員数96人)

人権相談所開設数

地域づくり推進課

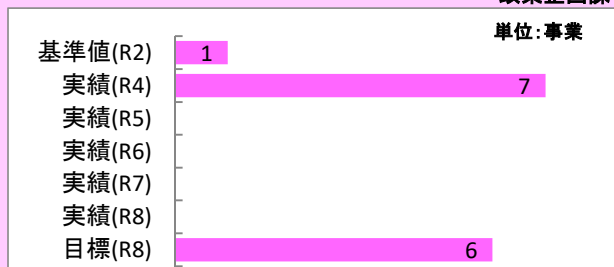


◎説明

R4年度実績 13回
(各町毎開催11回、全町一斉開催2回)

大学・専門学校(学生)等との連携事業数(年間)

政策企画課



◎説明

令和4年度の実績は以下のとおり(7事業)
・観光地創生魅力アップ(雲仙地域のミヤマキリシマ保全・活用)(長崎大学、観光物産課)
・東京大学フィールドスタディ(東京大学、観光物産課)
・小浜温泉観光振興と経済学部教育プログラムとの連携(長崎大学、商工労政課)
・天然記念物オキチモズク保全活動(長崎大学、九州大学、生涯学習課)
・吾妻町弘法原遺跡出土縄文時代早期土器の研究(熊本大学、生涯学習課)
・稲荷鬼塚古墳発掘調査(別府大学、生涯学習課)
・旧永田家住宅復原的調査研究(長崎総合科学大学、生涯学習課)

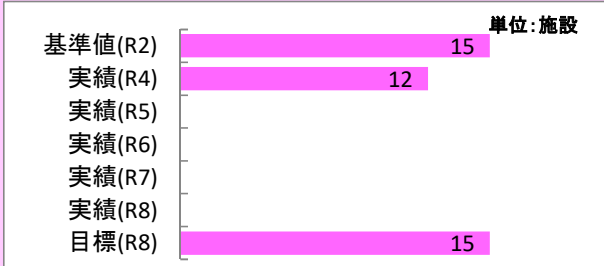
※目標達成

政策5-2 行政運営

効率的で質の高い行政運営を行います。

公の施設における指定管理者制度の導入施設数

行革推進課



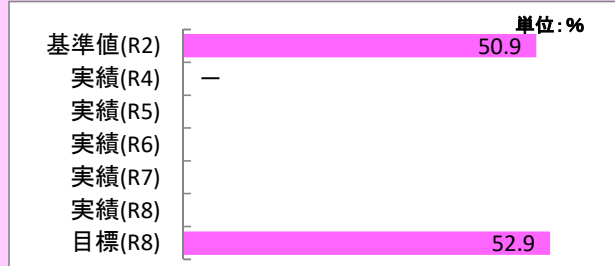
◎説明

令和4年度指定管理者制度導入施設数 12施設

※前年度指定管理者制度導入施設数13施設から、下峰児童館廃止に伴い施設減少となった。

雲仙市に住み続けたい市民の割合(20代)

政策企画課

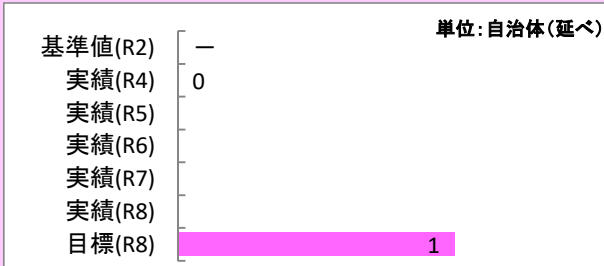


◎説明

調査未実施

定住自立圏形成数(R2以降の累計)

政策企画課

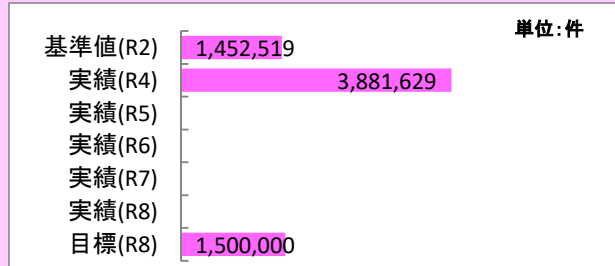


◎説明

引き続き、形成の可能性について、調査、研究を行う。

市ホームページアクセス数

広報推進課



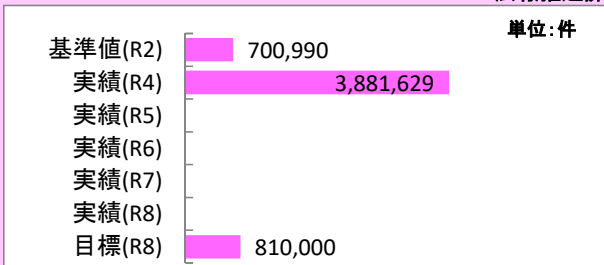
◎説明

※目標達成

R3年12月のHP改修に伴い、スマホやタブレットなどあらゆる端末に対応したHPIになった。このため、旧来のスマホ用と実績数が合算された形となり、大幅に数値が変動した。

【再掲】スマートフォン用ホームページアクセス数

広報推進課



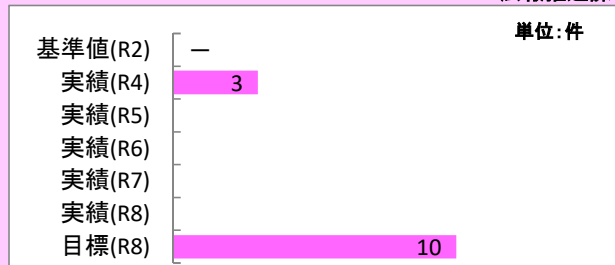
◎説明

※目標達成

※R3年12月のHP改修に伴いスマホ用HPIは閉鎖したため、【市ホームページアクセス数】を再掲。

各政策との連携数

広報推進課



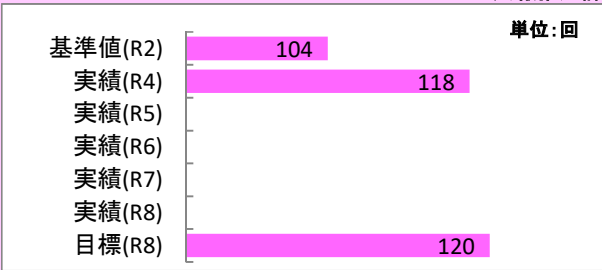
◎説明

年間2件をめどに5カ年で10件を目指す。令和4年度は下記3件で各課と連携した。

- ①千々石ミゲルプロジェクトチームとして生涯学習課、政策企画課、観光物産課と連携。墓所発掘調査の広報活動を展開した。
- ②長崎ピースミュージアムとの事業で地域づくり推進課と協力し、平和パネル展を開催。
- ③若手芸術家展で生涯学習課と連携し、市展と同時開催、相乗効果を図った。

出前講座等開催数

広報推進課

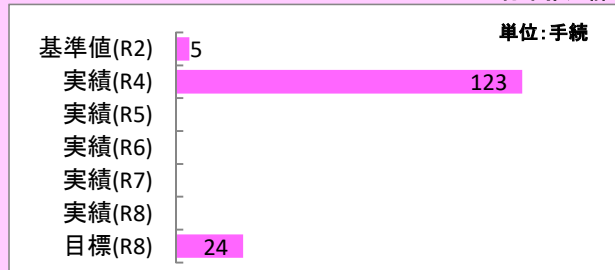


◎説明

新型コロナウイルス感染症で中止となった講座があり、目標には届かなかったが、概ねコロナ禍以前の数値には回復した。

行政手続等のオンライン利用可能件数

行革推進課



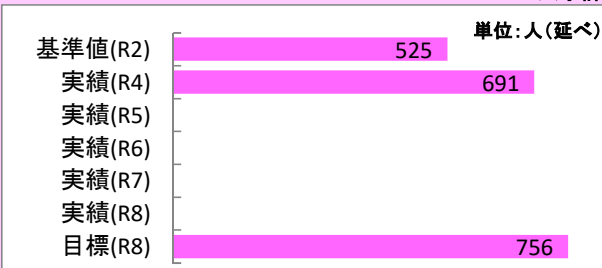
◎説明

※目標達成

従来から利用可能な図書貸出、地方税申告、入札参加資格、入札、納税電子決済に加え、令和4年度においては国が進める地方公共団体における行政手続きのオンライン化や、雲仙市独自の電子申請サービスにより各種手続がオンラインにより申請が可能となり、大幅に増(5⇒123)となった。

市職員研修参加者数(一般職)

人事課



◎説明

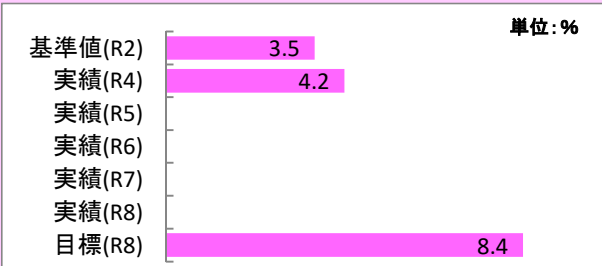
R4年度: $691人 / 756人 \times 100 = 91.4\%$
 職場研修: 595人 階層別研修: 63人 専門研修: 33人 計691人
 新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった研修があることや、全職員向けの研修が少なかったため、参加者数が減少している。

政策5-3 財政運営

自主財源の確保に努めつつ、持続可能な財政運営に努めます。

実質公債費比率

財政課



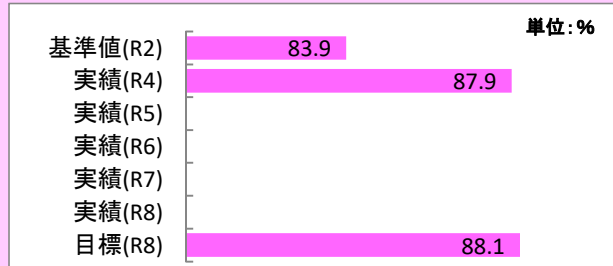
◎説明

※目標達成

普通交付税の合併特例措置終了に伴い、数値算定上の基礎となる標準財政規模が縮小しているため昨年度数値より上昇しているものの、これまで実施してきた繰上償還により元利償還金の上昇を抑えたため、目標値内を維持することができた。

経常収支比率

財政課



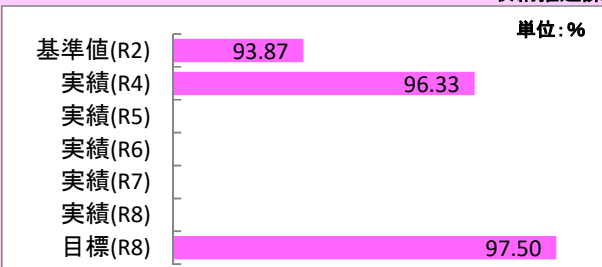
◎説明

※目標達成

人件費や光熱水費等の経常的経費が増加したものの、目標値内の比率を維持し、一定の財政の弾力性を確保することができた。

市税の収納率

収納推進課

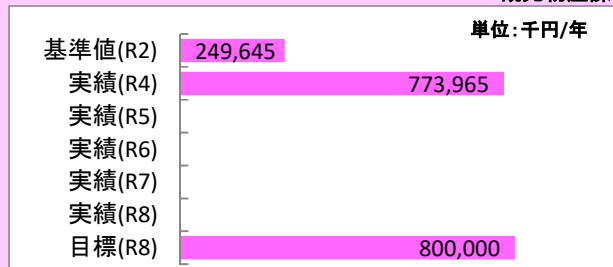


◎説明

調定額4,231,368千円…A
 収納額4,075,991千円…B
 B/A=96.33

【再掲】ふるさと応援寄附額

観光物産課

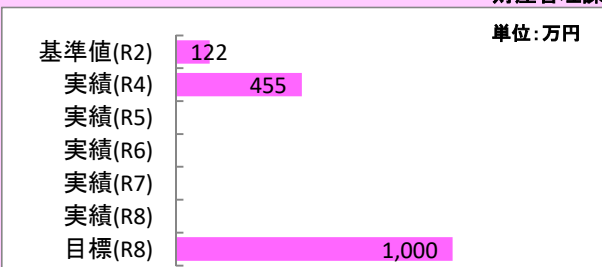


◎説明

返礼品について、一次産品や加工品から旅行商品など、高額なものから低額のものまで、幅広い返礼品を追加したことで、目標額7億円を達成した。

普通財産売却による収入額

財産管理課



◎説明

普通財産売却 18件 4,554,425円